第三千八百五號 (一)　明治三十九年九月　第三種郵便物認可　(THE KEIJO NIPPO)　大正七年四月二十七日　(年中無休刊)　五版

京城日報

二十六日夕刊
(朝夕刊を併せて八頁)

本紙定價 ▲一部金二錢五厘 ▲一ヶ月金[illegible] ▲三ヶ月金[illegible] ▲六ヶ月[illegible] 郵税[illegible]
廣告料金 ▲五號活字一行[illegible] ▲七號活字一行[illegible]
發行兼編輯人 奥田直毅　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社 電話番號 編輯 [illegible] 營業 [illegible] 振替貯金口座京城三〇〇番

時間表

[illegible]

十一月一日現行

○對米密約書類發見
勞兵會の西伯利政府委員家宅搜索

勞兵會は西伯利政府委員コロボーフ氏の家宅搜索を爲し米國政府との秘密條約書類を發見押收せり(莫斯科電報)

○露對獨クリミヤ侵入抗議

露國外交委員は獨逸に對し小露西亞軍隊のクリミヤ侵入に對し抗議を申込めり(莫斯科電報)

○獨軍の砲火集中

獨軍は目下ケンメルサンに向つて砲火を集中しつゝあり(倫敦電報)

○聯合國貸附軍費額

英國藏相ボナーロー氏は曰く「米國が聯合國に貸附けたる軍費は九億五千萬磅にして其中五億磅は英國に貸附け四億五千萬磅は其他の聯合國に貸附けたり今年中英國が聯合國に貸附けたる金額は略昨年の夫れと同額にて九億五千五百萬磅なり(倫敦電報)

○米國諾威船傭入

米國船舶局は諾威の船舶四十萬噸を傭ひ入れ南米貿易に使用すること〻せり(紐育電報)

○段、張漢口に密議

山東督軍張懷芝氏は段總理の命により漢口に向ひ段總理と會し密議をなせり(北京電報)

○政府米價調節方法
仲小路農相談

仲小路農相談＝今回の米價暴騰の主因は消費激増及び是れに伴ふ投機者の跳梁に依るもの〻如し而して右の中投機に對しては鋭意是れが取締を爲したるも元來是のみを以てしては充分米價調節の目的を達する事難く却つて日を追うて漸騰する勢を示せり從來米の需給關係に就き調査したる結果に據れば世界一般の食糧品缺乏の影響は我國にも波及し米代用品の不足を誘致し一方經濟界の好況と相俟て一般都市の米に對する消費力を旺盛ならしめたるを以つて例年の如く廢米を以て端境期を通過する事を得可きや甚だ懸念に堪へざる處なり若し不幸にして殘存米穀少に失するに於ては米價は益々暴騰を來し國民經濟上甚だ憂慮す可き事態を生ず可し仍つて今日に於いて之れに處するの方法を講じ萬一の憂無らしむる事を期せんとす思ふに今日に於て、効果ある調節を爲さんとせば勞ひ外國米輸入の外途無し而して外國米の輸入を増加せしむる方法に就ては種々考慮したるが單に關税の輕減又は撤廢を以てしては確實に輸入と需要との調節を計る事困難なるのみならず一方には輸入意の如くならざる懸念あり又他方には輸入其度を過ぐるが爲め後日に於ける米價調節上支障を生ずるに至る虞あり仍つて政府は更に一歩を進め一切の外國米の管理を行ふ事とし以て需給の調節を計り是れに依りて米價調節の目的を達せんとす今回實施せんとする外米管理方法の大體方針左の如し(東京特電)

一、政府は一定の外國米輸入商に命じ必要なる數量の外國米を輸入せしむ
二、右の外國米は政府の指定したる價格を以て是を販賣せしむ
三、右の指定價格を以て販賣せしむる結果として生ずる差金額は政府に於て是れを補給す
四、政府は必要に應じ自ら外國米

朝鮮米及び臺灣米の買入れ

又は賣渡を爲す事ある可し
五、輸入商が既に輸入し又は輸入の目的を以て買つけたる外國米にして現に其の所有に屬するものに就ては政府は原價に諸掛りを加へたる價格を以て指定輸入商をして買取らしむ
六、既に産地其他にて買入れたる外國米は政府の許可を受け輸入する事を得可きも將來の輸入は政府の命を受けたる輸入商に非ざれば是れを爲すを得ず、而して猶政府は外國米の管理を行ふと同時に定期市場に對しては充分なる監督を爲し公定相場が人意的に左右せらる〻事を防止し又米、麥の分配關係を明確にし萬一の場合に備へん爲め今回省令を以て相當の規定を準備せり

○總解合落著

堂島廿五日重役會當中附出は取消當切二十七圓五十九錢中切二十七圓二十二錢の暴値にて商買無く當切四十二萬三千四百石中切七十七萬千八百石の取組高總解合漸く落著せり(大阪特電)

○梶塚主計監通過

經理部長會議列席の爲め東上中なりし關東都督府梶塚主計監は二十六日朝釜山通過北行せり(釜山特電)

○李王家御招待

李王家にては廿七日午後零時半より入京中の各道長官を招待し仁政殿に於て午餐會を開かる〻趣きにて夫々御案內相成りたり

○道長官會議(第四日)

道長官會議第四日は二十六日午前九時總督府第二會議室に於て開會各道長官の提出意見あり正午散會せり

○保證準備
發行增進＝朝鮮銀行券內容の變化

朝鮮銀行改正法は二十一日より實施され其の從來の保證準備發行限度三千萬圓は五千萬圓に擴張されし結果朝鮮銀行券の發行內容は著しく變化し來れり乃ち改正法實施前と實施後とを比較對照すれば左の如し

改正法實施前(二十日)

總發行高	六、一六二万〇〇〇〇
正貨準備	二、四一三万〇〇〇〇
保證準備	三、七四九万〇〇〇〇

右保證準備發行高中制限外發行は七百四十九萬圓となり居るが更に

改正法實施後(二十一日)

總發行高	六、一〇七万〇〇〇〇
正貨準備	二、〇六五万〇〇〇〇
保證準備	四、〇四二万〇〇〇〇

乃ち改正法實施後には正貨準備に於て三百五十萬圓を減じて保證に移り限外發行減失したるに付結局純正の保證準備發行高は約一千餘萬圓の激進を示し居る譯にて夫れだけ銀行は改正法の實施により有利となりし譯なり

○奉天省借款成立
朝鮮銀行の引受け總額三百萬圓

奉天省財政廳より朝鮮銀行に對し交涉中なりし奉天省借款三百萬圓は兩者の商談成立したるに付去る廿二日奉天に於て鮮銀店長小西春雄氏と王奉天省財政廳長との間に正式調印を了し廿四日現金の引渡しを終れり其の條件は付鮮銀本店の發表する所左の如し

總額三百萬圓、債務者奉天省、使途奉天省官銀號の整理資金、償還期限三箇年、利率年六分五厘、發行價格百圓に付九十五圓、擔保確實なる者を提供しあり

▼借款の使途
鮮銀幹部の談

奉天省借款三百萬圓の鮮銀引受に付同行最高幹部の談に曰く奉天省財政當局より借款の申込みを當行奉天支店に受けしは可なり以前の事なりその後多少の曲折を經て今回其の成立を見たるものなるが其の使途は奉天省官銀號の

▲整理資金 にして純然たる經濟借款なり然らばその整理はいかなる方面の整理なるやと云ふに例へば兌換準備の資金てふ如く局限せず銀行內部の整理に充當するものに付乃ちその幾分を亂發せる紙幣の回收整理にも用ふべく貸出金にも之を充つ可く預金支拂準備にも亦備ふるならん要するに官銀號の基礎をより以上に固め其の信用の向上に用ふるものたり又利子は

▲年六分五厘 三箇年期限發行九十五圓につき利廻り年

八分強 なるが今日支那地方借款として比較的低利と稱するを得べく鮮銀は奉天省金融市場の整理便宜を圖りたる積りなり尚ほ東三省官銀號は資金五十萬圓全部を省政府の出資する所なるを以て純然たる省立銀行と稱するを適當とすべく本店を奉天に置き滿洲北支那中部支那の要地約二十箇所に支店を有し奉天省國庫金の出納を取扱ひ銀行券發行權を有する

▲特殊銀行 にて奉天に於ける本店銀行としては最も有力のものたり因に現金は授受を了せる當日直ちに省財政當局より鮮銀に預入し今後必要に應じ引出す事となり居れり

○銀行の警戒

米價調節の實行に就て米價調節策が如何の程度まで奏功するや今後の成行に徵する外なきも政府が其の政策として米價の暴騰狀態を阻止し其の値下りを企圖しつ〻ある以上相當の程度にその所期の實現を見るまで押し進むべしと稱する外なきに付鮮內に於ける各銀行の米穀擔保貸出は數日前より稍警戒を加へ來れるもの〻如く一部米商間には早くも狼狽者を出せる模樣なるが米價調節奏功と共に必然多少の波動を某々地方の米穀商間に見るに至らんと

○三角航路と朝郵
海陸連絡輸送設備＝將來は有望
松崎朝郵營業課長談

朝鮮郵船會社營業課長松崎時勉氏は同社が總督府の命令航路たる日本海橫斷航路開始に付視察を兼ねて種々の設備を整ふべく北鮮より敦賀其他裏日本の要地並に名古屋大阪を歷訪し此程歸京したるが其の談に曰く

元山、清津及び敦賀を聯ねたる謂三角航路は、現に定期たる必要に應ずるといふよりは、寧ろ將來を見越し、且つ北鮮地方開發の一方法として開始されたるものたるべし、由來同航路は風波高しと稱して鮮航路の裸ありしが、予が渡航の際海上頗る穩かにして、大船巨舶にあらざれば就航し能はざるもの〻樣言囃されたるは、蓋し航海の

▽惡季節を指 せるか。若しくば偶々航海中荒天に遭遇したる者の言なるべく、斯くの如きは何れの航路にもあることにて、予は同航路が世人の想像するが如き難航路にあらざるを確めたり。而して同航路の將來を按ずるに、往航には北鮮地方よりする移出貨物豐富にして、航腹を干すの虞れ萬之れ有らざるべく、殊に日支人の合辦事業たる間島輕便鐵道開通して清津會寧線に接續せば、間島産穀類の清津港を經て裏日本に供給さる〻もの亦多量に上るべきか、更に京城穀物業者の現に計畫せる米北海道移出にして

▽實驗の結果 愈々有望なるに決せば、是亦同航路を賑はすべき重要品中の一なるを失はざるべし、斯の如く往航には船貨潤澤なるも、復航は現狀を以てすれば頗る貧弱なり、是れ航路開始以來僅に二往復の運航を爲せしに過ぎざるを以て、內地商人の未だ同航路に依るの便宜を知悉せざると、鐵道院線と同航路船との連絡輸送未だ備はらざる爲め、例へば名古屋より發送する荷物は敦賀に於て中繼せざる可からず、由て鐵道の發行せる引換證は敦賀限り効力を失し、更に朝鮮の

▽船荷證券を 得ざる可からず、荷主は金融上甚だ不便を感ずる次第なり、故に本社は之が對應策として、北鮮よりする對內地輸送貨物の船荷證券は、其の効力を有せしめ內地より北鮮に揚陸地たる敦賀の他に名古屋若しくは大阪等孰れにても仕向地迄移入する貨物にも亦其仕出地に於て揚陸地たる清津、元山迄の船荷證券を發行する施設を爲せり、斯くては內地に於ける汽車輸送の區間に對しても船荷證券の効力を及ぼすものにて、言はゞ他人の島に野菜を作るに等しく、一見

▽奇異の感を 懷くものあるべきも兎に角事實上海陸連絡輸送の保證を與ふるものにして、隨つて金融業者も安心して荷主の爲に融通の法を講ずることゝなるべし此の施設は大阪商船會社が同社の連絡航路に案出したる故智を學ぶものなるが、其の移出入業者間に周知さる〻に至らば、漸次同航路復航の船貨も增進すべきを信ず、尚從來富山地方より北鮮、殊に道、樺太等へ出稼ぎしつ〻ある漁夫等の、橫斷航路開始に依りて北鮮の事情を詳かにするの機會を得、其沿岸の遺利饒かなるを知らば、必ず占守、樺太の荒磯を見捨て〻

▼渡鮮を企つ る者も多かるべく、是等先驅と成りて北鮮と裏日本とは、南鮮と九州、中國の如き關係を作すべく期待されざるにあらず、若夫れ同航路を北海道に延長することゝもならば、之が開始の目的を達成するに庶幾からんか。

○鮮銀副總裁

朝鮮銀行の副總裁は政府に於て人選を了し居るに付茲一兩日中に辭令を發表すべしと

○府稅負擔狀況

京城府の調査に係る大正七年度府稅負擔額を聞くに京城府民一戸當平均負擔額五圓三十二錢一人當り同一圓二十三錢にして前年度に比し一戸當一圓一錢九厘一人當二十四錢三厘の增加を示せるが內地人朝鮮人外國人合計戸數五萬八千六十三戸人口二十五萬三千百五十四人府稅賦課額三十萬八千八百八十六圓を算せり今府稅負擔狀況を示せば左の如し

區別	府稅 圓	一戸當 圓	一人當 圓
內地人	一〇四、七三三、〇〇	一〇、五三九	三、七三五
朝鮮人	一九三、七〇七、〇〇	二、八四九	〇、八六八
外國人	一〇、四四六、〇〇	一八、七二六	四、九六六
合計	三〇八、八八六、〇〇	五、三二〇	一、二三〇

○赤十字功勞者表彰

左記の諸氏は多年朝鮮に於る赤十字社事業上の功勞顯著なりと認められ今回の本社總會に際し各頭書の通り表彰せらる

有功章並賞記授與
晋州支部委員長 若松莵三郎
全州支部幹事 近藤晋二郎

特別社員推薦
光州支部幹事 山崎信之
春川支部幹事 加藤襄
全州支部事務委員 田所恒行
清州支部同 植村捨藏

○赤十字總會參列者

來る五月二日東京に於て開催せらるべき赤十字總會に於ける朝鮮よりの參列者は囑員、社員、有志等三十四名にて朝鮮本部より大橋主幹白根書記總督府より山本屬同行の筈

○聯合會議員一行

日支聯絡會議に列席せし支那側委員中王潤貞、水鈞韶、就學範、英桂棠の四氏は廿六日夜京城通過歸國すべく又滿鐵側出席者三本武重氏は廿七日朝入京一二泊の上歸任すと

○化粧品商鮮滿視察

東京日本橋ムスク香水本舖化粧品貿易商松澤常吉氏主催となり各化粧品卸貿易商店主三十名と共に化粧品卸貿易商鮮滿視察團を組織し五月五日東京出發神戸より乘船門司を經て大連に上陸同地視察中旅順に戰跡を弔ひ長春に直行十一日奉天着翌十二日夜同地出發安東縣を經て十三日平壤を視察し十四日午前八時南大門驛著列車にて入京博物館、中央試驗所、パゴタ公園、李王職美術品製作所等を參觀一泊の上翌日は更らに商品陳列館、南山公園より總督府を訪問し龍山を視同夜出發釜山に向ひ一日滯在下關を經て東の豫定也

○有賀三井理事來期

支那滿洲朝鮮視察の途に在る三井の有賀理事は廿三日青島より大連に到著したる筈なるが旅程はそれより旅順營口奉天長春吉林哈爾賓の各地を視察の上今月末頃新義州に來り次いで价川金鑛の兩地に於ける事業の狀態を視察したる上京城著は來月二三日頃ならん

○青木課長出張

農務課長青木戒三氏は福岡市に於て開催の拓殖講演會に出席並に獸疫血清製造所輸出牛檢疫所と事務打合の爲め歸

○春雨霎々
車窓に煙りて
高山彥九郎の墓に展じ つちや足袋工場を視察
―九州視察團より第八信―

視察團は出發以來雨に遭はないので天公の情に狎れ鹿兒島出發の際は久留米行の車中では雨の球磨川を賞で久留米では久振りに南國の

○雨の情趣を 味ひ得るならば結構至極と口々に雨乞ひをしたのが雨師の心に通じてか鹿兒島驛を發する頃ほひから密雲深く山河を閉ざして綵のやうな雨が車窓に煙つた行きに見た沿線の風光は旅行者には用もないので却つて雨降りを幸ひに打寛ろいでの放談雜話、のんきな旅にしあれば白髮の老人までが土地の訛の流行唄に打興ずるやら旅の恥の罪の無處を

○御披露に及 ぶやらして約十時間の長旅行を些の退屈もなく久留米に到著したのはお誂へ の雨が一行を面喰はせる程降り出した午後六時半途中熊本では午前中に乘込んだ許りの天勝が一行が熊本を通過する事を知つて、わざ〳〵見送りにやつて來て、嬌めいた笑顏んに愛嬌を振り撒き乍ら一行の健康を祝しますと言つて

○ビールを贈 つた、日く「九州巡業は大當りで御座います熊本は明日が初日五月十日頃には釜山に參つて御厄介になります先年連れて參つた朝鮮人は藝も巧くなつて此頃では舞臺に立つて手品を致します朝鮮では受けるだらうと本人も一生懸命です」汽車はブラットフォームに立つた天勝の蛇の目の傘に白いベールの樣な煙を殘して北へ北へとひた走つた久留米に著いた夜は

○雨に明けて 二十三日になると一天晴れて朝暾ぱつと旅館の窓を射すお誂へ向きとは此事だと甲も乙も前生からの冥利を喜びつ〻車を聯ねて高山彥九郎の墓に展じ發明品博覽會場を視察し特許新國武工場つちや足袋工場を視察した兩工場共に其生産高は全國に冠たる者で其製品は朝鮮にも盛んに移出せられる殊に國武氏は朝鮮の水原木浦江景等に大農場を經營して居る關係上朝鮮とは

○密接の關係 を有つて居り將來もどし〳〵投資する考へもあるとかで一行を歡待する事頗る厚かつた兩工場視察の後視察團は自由行動を取つて水天宮及び梅林寺等に詣でた

岡南及び慶尚南道管內に出張を命ぜられ二十六日朝出發せり

▲阿部副總支配人歸連

入京中なりし鮮銀滿洲副總支配人阿部秀太郎氏は二十五日午後九時四十分南大門驛發列車にて大連に歸任せり

○牟田口氏重態

朝鮮輕便鐵道會社長牟田口元學氏は內地より釜山に於ける輕便鐵道の狀況視察の途中持病たる心臟病再發し容態輕からず目下釜山鳴戶支店に於て靜養中なるが何分七十五歲の老齡の事とて一同非常に氣遣ひ居れりと(釜山)

○地方職員招待

赤十字社朝鮮本部にては今回長官會議の爲出府せる各道長官に隨伴せる地方支部關係の職員中三名を二十五日午後七時梅の家に招待し社業其他につき懇談せり

○旭川慰問團歡迎

北海道第七師團の滿洲駐屯軍隊を慰問する爲め旭川實業協會は市來源一郎氏等の一團を派遣し右團體は廿五日朝入京せしを機とし北海道に遙かに關係深き當地の荒井初太郎氏は同夜一行を朝鮮ホテルに招待し廿六日夜は朝鮮銀行の饗應ありたりと

人事消息

▲横山直拙氏(鮮銀理事) 大連に旅行中の所二十六日朝歸京
▲阪東勘雄氏(鐵道局補生課長) 慶北各地視察中の所二十六日歸任
▲芥川正氏(釜山日報社長) 二十六日朝入京
▲香椎源太郎氏(朝鮮水産組合長) 同上
▲池邊龍生氏(總督府土木局元山出張所長) 廿四日附にて羅南へ出張を命ぜらる
▲八島明氏(同京城出張所長) 二十五日附を以て忠州堤川平昌各郡へ出張を命ぜらる
▲岩城信太郎氏(同釜山出張所長) 同日附慶南管內へ出張を命ぜらる
▲須田助雄氏(遞信技師) 同日附山口縣彥島へ出張を命ぜらる
▲秋本定藏氏(北京中日實業株式會社員) 廿五日夜入京釜山へ
▲岡田榮氏(代議士) 廿六日朝平壤より歸京
▲富士英氏(京城駐在支那總領事) 二十六日朝東上
▲ブリヂヤー氏(京城駐在英國總領事) 二十六日朝仁川へ
▲國府保安課長 來月二三日頃歸任の筈

酒前茶後

○西部戰線に於て、獨軍攻擊の鋒鋩鈍ると。蓋しフランダースに於ける獨軍が、アルメンチエールの方面より殺到せし當時に比すれば其攻擊進出力に、大に減弱を來したるは疑なきが如し。之畢竟するに、多大の損害を、進出前面の地形にも因らんか。歐洲電報が獨軍は最早フランダースに於て、進出全く頓挫し、同方面に於ける攻擊を斷念せしが如しと傳ふるも、未だ俄に其意圖の揣り難きは勿論なり

○フランダース役に於ては、獨軍は猛襲に猛襲を以てし、英軍支ふる能はず、退却又退却を續行せしも、佛軍約五六個師團の應援軍が、大迂回を行ひて到著するや、『佛軍來れり』の聲と共に、英軍遙かに勇氣百倍、忽ち踵を返して追擊中の敵に、猛然として逆襲を行ひ、激戰後將に殆んど、突破されんとせし戰線を、復活するに至れり。もとより、兩軍損害の多大なりしや言を俟たず。獨軍果して此の一戰を以て、フランダース攻擊の鋒鋩を收むるや否や。

○損害多大なる獨軍は、既に東方露國方面より、大兵を輸送し來り、三月中の兵力に比し、既に百餘萬を增加せりと傳へらる。尚且つ今回の攻擊の爲には、未だ大部分の其豫備隊は、使用し居らざるもの〻如しと。之を以て考ふるに、獨軍がフランダース戰を中止して、アミアン正面に於けるが如く、容易に、他に再び鋒鋩を轉ずるや否や。蓋し端倪すべからざるの獨軍の策戰は、人の意外に出づるの多く。西部戰線の變化に富み、世界の人心を鍾むるも、亦之に因すべし。

○獨軍の戰法は、日露戰役當時の旅順に於ける、我が白襷隊の壯擧を偲ばしむるものあり。獨兵中には、身に寸鐵を帶びず、帽も服をも拋ちて、進二無二敵砲兵陣地に躍入し、砲火の犧牲となり、至る處肉彈の堤を築くを甘んじ、後來の戰友の爲に、其死屍を以て、遮蔽物或は肩墻の代たらしむる者多しと。されば巨砲萬能を以て稱せられし戰場にも、最終の勝利を齎すものは、即ち肉彈たらざるべからずと云ふが、遂に眞理として認識さる〻に至れりと。嗚呼、肉彈なる哉。

◇親任式の日
◇後藤新外相(上)
◇水野新内相(下)

新外相新内相 親任式の日

後藤男=水野博士=中村是公氏
默々たる外相……嬉しさうな内相……

數日來の噂がとう〳〵實現して本野外相辭職の後を承け後藤内相が外相の椅子に就き内相の後には後藤内相の女房役として大臣の質を行つて居た水野次官が親任せらるゝことになつた此日午前十時から

◆閣議が開かれ病 首相と本野外相を除く外各閣僚 悉く揃へ終つて一同文部省から東宮殿下へ獻上の油繪を拜見の豫定であつたのを急に變更して午後三時には新外相、新内相、新鐵道院總裁の親任式が執行さるゝ旨發表された、午後三時に近附くと先づ中村新總裁が鐵道院の自動車で宮内省の玄關に乘付ける次で水野新内相が來る何れも燕尾服に勳二等と

◆外國勳章の 紅綬を右肩から斜に佩び今日の光榮に威容を凝らしながら階上へと消る、三時五分前に後藤新外相の自動車が横付になる燕尾服の白いチヨツキに是亦赤い大綬が目立つ、夫人を失つて日猶淺い後藤男も記者が『お目出たう』と祝辭を述べると今日ばかりは微笑を漏らして輕く肯き階段を昇つて行つた、軈て宮中

◆表御座所に 於て加藤海相侍立の上／陛下より官記を御親授になり式果て、宮内省の廊下を退る後藤新外相は『是から外務省へ廻る』と言つた儘で默々たり水野新内相は流石に喜悦の色を漏らしながら『突然のことで全く意外であつた、自分に取つて重任なので甚だ恐縮の至りだが幸ひ内務省のことは大抵解つた居るから最善を盡して任に當る積りだ』是から東宮殿下を始め各皇族の御居邸に御挨拶に廻るのだと語る、斯くて新外相は新内相と共に兒玉書記官長永田警保局長等の祝辭を受けながら自動車上の人となり中村新總裁も水野新内相と同乘して退出したり(廿三日東京發)

百八十輛の自動車で
大阪市内を縱横に

大阪驛前に百八十輛の自動車を配置して市内を縱横に驅廻らんとの計畫を爲し試驗的に營業の爲め驛前に駐車許可を出願せり爲に俥夫連に恐慌起る可しと觀測さる(大阪特電)

開通式の日の列車立往生
◇滑稽至極の失態

奈良縣田原町に二十五日大和鐵道開通式ありたるが其際列車に故障を生じ途中立往生せしより奈良縣知事以下の來賓乘客は餘儀なく下車徒歩を爲したる滑稽至極の失態を演出せり(大阪特電)

別府海地獄の一大奇觀
◇大分での歡迎

廿五日午前十時九州視察團一行は電車にて大分に乘込みたり三浦市長其他官民多數出迎あり商工會員の先導にて縣廳所在の

▼大分城趾 を見夫れより市内を一巡の上新妻知事及び官民多數の招待にかゝる歡迎會に臨みたり席上三浦市長の挨拶あり吉田副團長の謝辭ありて宴に移り美形連の鶴崎踊を見て午後一時散會再び電車にて別府に還り馬車にて『海地獄』に向ふ海地獄は二百十度の熱湯噴出し

▼白煙濛々 として一大奇觀を呈す案内者の談に據れば深さ四百二十尺、一日の噴出量千八百石に達する由朝日村役場の接待に依り湯壺にて茹でたる卵に舌皷を打ち更に『血の池地獄』を見る池は一面の酸化鐵にて恰も血を流したるが如く赤土を以て布を染め參觀に供す同所はラヂユームを含み居るを以て

▼會社組織 に成し大々的に溫泉場を經營す可く目下計畫を進めつゝありと一行は茶菓の饗應を受けて歸途に就けり(別府にて廿五日午後九時二十分視察團幹部發電)

輯安事件落著
支那官憲謝罪す

大正六年八月二十五日午後三時頃平北江界憲兵分隊玉洞出張所管内鴨綠江對岸に於て支那巡警保衛團並に不逞の住民等聯合協力し以て我憲兵を殺害し我國論の沸騰を釀したる所謂輯安事件は爾來彼我交渉の結果遂に支那官憲に於て謝罪する事となり去る十八日正午我江界憲兵分隊長大尉林國太郎氏は其管下伐登鎭駐在所に於て奉天省長張作霖氏代理輯安縣知事より鄭重なる謝罪を受けたるが之を以て一時世人の注目を惹きたる大件の落著を見たり因に謝罪と同時に關係支那官憲側の懲罰及び遭難憲兵への弔慰金交附等は本問題解決に要する諸條項通り何れも支那官憲に依りて履行されたりと云ふ(平壤)

狂犬か
京城中を暴れて 人や犬を咬み歩く

二十五日午後三時頃京城三角町の路上に赤白の斑あるポインタ種の狂犬らしき一頭の大犬が現はれ同町十六番地の李完珠(三)と李元珠(一八)の兩名に咬傷を負はせて方々を狂奔し居るを聞き本町警察署の警官等が追跡して捕へんとしたるに此度は永樂町一丁目に突つ走り玉井某方外一箇所の飼犬を咬みて

▲又も姿を晦まし たるより捜索中俄かに南大門通りに現はれ居るを發見し大勢にて追跡して遂に本町警察署の構内に追び込みたるに又も隙を覘つて走り出で居合せたる南大門通三丁目高杉醤油店及び田中菓子屋の飼犬二頭を咬みて又々行方を晦ましたる爲めに引續き捜索中漸く暮頃に至り飼主なる黄金町二丁目百二番地深堀駒吉方に逃げ戻りたる所を

▲家人に取押へら れしが尚取調べの結果此の犬は二十二日にも水標町の金鳴俊(一八)に咬傷を負はせ居り其の他にも被害犬ある模様にて尚取調べ中なるが同日家人の監視中隙を覘つて逃亡し前記の如く暴れ廻りたる由にて目下本町警察署に繋留し血淸の檢鏡中なるが被害の人畜に對しては何れも夫れ〳〵手當中

京城電話に『代表的呼出番號』
の新設=朝鮮で始めての試み
五月一日から實施

今度京城郵便局では三つ以上の電話を持つてゐる所の電話番號を或一つの代表的呼出番號と云ふものを拵へて之れに齊一する事になつた、從來例へば『總督府』と云つて呼出したものを其代表的番號何番と呼べば二十一線ある總督府の電話のどれへでも接續して交換手を呼び出せる事になつてよほど便利になる此方法は内地では横濱が第一番に始め

今では東京でも 小石川其他數區で採用實施されてゐる朝鮮では勿論初めての試みで之れに要する器械が京城局へ到着したので愈々五月一日から實施される事になつた、今回之れに加入した者及び其代表的番號は左の十二箇所である

代表的呼出番號	加入者名
六〇〇一	總督府
六〇〇二	昌德宮
六〇〇三	鐵務總監部
六〇〇四	京鐵道
六〇〇五	遞信局
六〇〇六	總督府醫院
六〇〇七	三井物產
六〇〇八	京城電氣會社
六〇〇九	京城日報
六〇一〇	朝鮮銀行
六〇一一	殖産銀行
六〇一二	三越吳服店

此の外に京城府 東拓、土地調査局は私設交換機があるけれども今回は之れに加はらず從來の儘である加入電話三線以上を所有して居るものが此の外七八箇所あるが多くは各電話毎に仕事柄が異つてゐて今俄かに之れに加入する事は却て不都合を生ずる向であるから之等は追て其希望により協議の上便宜とする向へは此の方法を施すと云ふ事になつてゐる

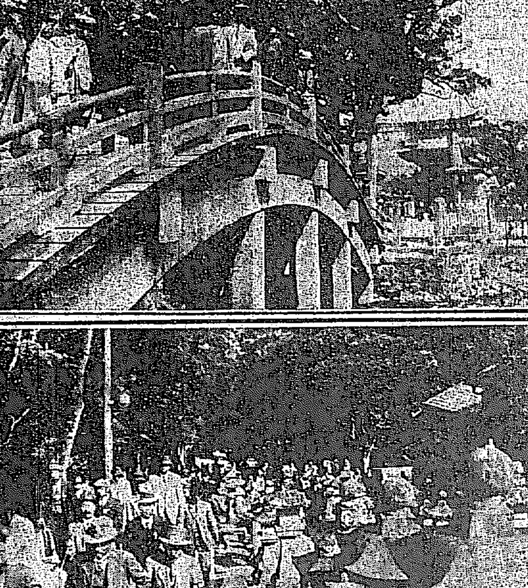
此の代表番號を 記載した改制電話番號簿は五月一日迄に頒布されるがそれと共に右の十二個所は從來の電話番號は四月三十日限りで消滅する事になるから五月一日以降は新番號を使用しなければ呼出しが出來ない事になる

廿八日日曜の臨時列車
花見客の爲め增發

京城管理局にては來る廿八日の日曜日に左の通り臨時列車を運轉する由

▲南大門發 午前八時五十一分、同十時五十分、午後四時五十四分▲倉洞着 午前九時三十八分、同十一時四十一分、午後五時四十二分▲倉洞發 午前九時五十分、午後三時四十五分▲南大門着 午前十時三十六分、同六時五分、午後四時四十分、午後七時▲南大門發 午前八時三十分▲仁川着 同十時二十分▲仁川發 午後五時五十五分▲南大門着 同七時四十九分

而して南大門倉洞間は二、三等車、三等車一輛連結、南大門仁川間は三等車十輛連結すべく賃金は南大門倉洞間往復大人六十錢小兒三十錢なりと



九州視察團畫報
(上)太宰府そり橋上の團員(下)熊本本妙寺を觀る

人形と鯉幟
=の値段調べ=

今年の人形相場は昨年に比べると一割五分乃至二割方騰つて居る事は既報の通りであるが更に之を詳細に記すと一人物で鍾馗が九十錢以上三圓迄金時が八十錢以上三圓迄神武天皇が一圓二十錢以上三圓迄日本武尊が一圓二十錢から一圓五十錢迄加藤淸正が二圓から四圓迄辨慶と桃太郎が一圓七十錢から三圓迄と云ふ相場である

▲二人物 になると稍や高く最低二圓から十圓位迄ある相だが以上は唯人形丈である此外節句の飾物としては座敷幟、具足、太刀と云つたやうなものが必要であるが此相場は何うかと調べて見ると座敷幟が二圓廿錢以上四十圓迄千成瓢簞が七十錢以上三圓迄陣貝一圓五十錢以上三十圓迄太刀は一本物二本物と種々あるが先二圓五十錢以上八圓迄と云ふ相場である

▲外飾は 幟鯉吹流し矢車と云つたやうなもので幟は大抵三圓五十錢から五六圓迄鯉は紙と金巾と黑と赤と大と小とでは無論値段が違ふが先づ紙製で九尺物の黑が五十錢赤が七十錢一丈物の黑が八十錢赤が[illegible]二間物の黑が[illegible]二十錢と云ふ所である

尚內飾は最高二百二十圓も出せば一組揃ふ相であるが二十圓位でも揃はぬ事はないと云ふ(三越、サクラヤ、寶川閣ご談)

◇牛耳洞に於いて讀者慰安會開催
餘興には寶探し、綱渡り、内鮮藝妓の手踊り

牛耳洞の櫻の盛りは愈々近づいて來ました來る二十八日の日曜日頃は滿開となるべきを見越して滿鐵京城管理局では當日午前中に牛耳洞行きの臨時列車を二回出すことになつて居ります、この機會を利用して本社は當日牛耳洞に於いて大々的の讀者慰安會を開催することになりました、詳細は追つて發表致しますけれども兎に角無會費を以て盛んな餘興を催して一般觀櫻客のために興を添へることになつて居ります、その主なる種類は煙火三十本を打揚げその中にはサツポロビール二百本の無代進呈券が入つて居ります牛耳洞には花の下に餘興場を設けて内鮮藝妓の手踊り、寶探し、綱渡り、お伽噺等種々ありまして寶探しの景品の如きも數千點に及んで居ります

後藤男夫人追悼會

後藤外相夫人和子の葬儀は二十七日午前十時青山祭場に於て佛式を以て執行さるゝ筈なるが當日午後三時より持地遞信局長官、關屋學務局長等夫人生前の知遇は京城若草町曹洞別院に於て追悼會を營むべく縁故者は隨意參會されたしと

讀者文藝(一等には五十錢の郵便切手を呈す)

▲下旬付　龍山元町こまや吳服店方　岡本鳥石

『眞帆片帆』

○眞帆片帆見る眼もかゝる病つかれ(一等)

▲絵に化と柳の窓の風　京城　角照坊

▲宿主を眠らす旅疲れ　龍山　多美ゆ

▲見はつかくれつ歌我　平壤　秀峰生

▲盛の中を行く春の船　寶遊　飛房士

讀者文藝課題及募集規定

(廿六日締切　廿七日發表)

□募集規程 ▲用紙は端書又は同形の用紙一枚毎に雅號又は匿名の外に住所氏名明記の事 ▲一等に五十錢郵便切手を呈す ▲贈答は一切[illegible]

大阪期米

▲二十六日後場 ▲當限寄付 ▲中限寄付 ▲先限寄付 二十六圓五十九錢[illegible]

一錢高に寄付十七錢迄辷り後ドタ〳〵二十二錢迄釣上り揉合ひ結局二十錢を打止め

後場 寄付 二十六日の六月限

二十五日午前釜山入港博愛丸(一二三)

二十五日午後釜山入港對馬丸(一二三)

天氣

晴れ一時曇

▲四月二十七日

商況

兵庫期米

二十六日前場 寄付 二十六圓五十九錢 二節 二節 六十九錢

東京期米特電

二十六日前場 一節 二十六圓八十二錢 二節 八十錢

大阪三品特電

二十六日前場 [illegible]

大阪株式特電

[illegible]

大阪期米特電

二十六日前場 [illegible]

下關期米特電

[illegible]

雜報

綿糸布激落 米棉二十七仙八三圓

五十五錢安 [illegible]

外の激落を示し現物二十圓內

綿布一躍五十

錢方放投

正米氣弛む

氣配十錢方下押

外米管理と影響

糯吏に昇騰

下關相場

南大門の廻穀

仁川正米

仁川期米

二十六日前場(伸惱む)

大阪天候不[illegible]

底

鐵裾物二十錢方昂騰せり

乾物類不勢 干瓢五圓方低落 椎茸三圓 高野豆腐

方下落

白米小安し

十錢方引弛

軍隊米入札

罐詰筍手堅し

雨前寄二十六圓五十錢と昨止同事

二十錢と七錢高に

寄付

大阪跡高移

堅しく伸惱みの裡に小

米價調節に就き

此價格の如何に依り或は意外の効果

價格制限せらるゝ朝鮮米に對し

手段が早晩正米界に影響し來る豫測

政府の調節

朝鮮米も同樣公定價格を定めらるゝ事

是が影響も亦甚大

市場雜觀

軟弱正米の依然

降雨等の伸び悩み雨待ち

北濱たより

株式買人氣

仁川米豆取引所

二十六日の六月限

仁川米豆取引所仲買人 三巴仲買店

●危機既に去る

◆平和の境に業務の地◆（何處にも見る大豆の滯貨）

過日東支鐵道沿線を視察歸長せし某氏の談に依れば一時危殆に瀕しつゝあるが如く一般に噂せられ居る東支鐵道沿線は意外に安靜にして哈爾賓に引揚げ來れる邦人中にも其多くは唯開戰觀に脅かされ萬一を慮りて避難し來りしに過ぎず殊に東部線各地に散在せる同胞は何れも何等危惧を懐ける模樣なく至極平穩に其業に從ひ居れり就中東部線の各地は一般土地肥沃にして特産物の出廻り多く最も有望なる部面にして一面坡は樹木森々たる峰巒の下に在り遠く伸びたる清流は翠樹の影を浮べ外人の別莊其間に點綴して其風光翔すべきものあり邦人の居住者約百名と聞くが其大半は醸業婦なり同地には約四百貨車の大豆停滯し居れり國境ポグラニチナヤには貨車積のまゝ三百車綏芬河には七百貨車あり現存沿線の滯貨は滿洲里より東部國境ポグラニチナヤ及び南部支線を合し大豆約十九萬噸其他近く沿線に搬出を見んとする河豆を合すれば四十萬噸に及ぶべく此の内約二十萬噸は南部支線により南下すべし尚東部線各地には空貨車及び破損貨車多數散在し殊にポグラニチナヤには約三十輛の破損汽關車在るを見受けたりと（長春）

●新利源たるべし

◆四鄭線沿道のポプラ◆

四鄭線沿線到る處白楊樹の叢生せざる所なく殊に富家屯附近に於て樹林深く鎖され又た三江口上流より伐り出されたるもの水運に由つて三江口に到り陸揚げせられ何れも四鄭線に由つて運搬せらる

◆建築の森林にて殆ど無盡藏◆

に際し今や木材騰貴の場合にて益々需要の増加するを感せずんばあらず曰く撫順炭坑々木一箇月に一萬本四鄭線枕木滿鐵線の貨物下敷材料製木板又た近來マッチ軸木材料として内地へ輸送を試る等枚擧に遑あらず殊に白楊樹の將來に就ての運命を卜するは撫順炭坑木たるべく今や年々十二三萬本の供給に止まるも若し白楊樹にして坑木に適するものとせば同坑一箇年の使用三四萬本に對し尚大に供給の餘裕あるものと謂はざる可らず是等は總て四鄭線に由つて搬運せらるゝものなるが同鐵路としては豫期せざる財源を得たるものといふべし（四平街）

●奧地の開發

◆吉林會寧鐵道と物資◆

吉會線踏査の爲め本年二月中旬大連を出發せし滿鐵技師飯田耕一郎氏一行五名は約四十日の日子を費して吉會間の線路を踏査し四月七日朝鮮會寧に着し同二十三日來連せるが今回の踏査に就て語りて曰く（滿洲）

吉林より會寧に達する鐵道の里程は約三百哩なるべく途中吉林敦化間は開け敦化より延吉縣界に達する一帶は所謂森林地帶に屬し其里程は大略一日半なるより見れば百支里以上なり其間に低濕地あり峻峰あり海拔八百米突以上の高地を通過する所もあり銅佛寺の上流老頭溝より甕拉子までの間は溪に沿うて稍難路あり又た局子街より馬以て達する途中なる東梁山は黑山脈中の一にして高峻と云ふにあらざれど一方山麓より他の山麓まで其距離の長き即ちダラ〳〵登りの山には閉口なり但し峻嶮天を摩するも山脚の短きものは工事上容易なり途中目睹する所に依れば物資は豐富ならず當分の中は森林地より伐出する

木材のみにても

（貨物としては充分あるべし）

此の鐵路開通の曉は朝鮮側に出るもあれば吉林方面に出づるもあらんが目下の所は冬季間橇にて松花江に出で居れり斯の如く物資の豐富ならざるは實際に此地方を視察せし者の何れも認むる所なるが鐵道の開通と同時に粟作が豆作に變ずるとか又大豆作が粟作に變じ

耕作物に變調を

（來たし年々出づる物資の増加）

は爭はれざる事實なり兎に角長春より日本海に通ずる鐵路の兩端は既に列車の往來を見つゝあるに途中の三百哩間は何時敷設を見んか一日も早く其開通を望むが思ふより早く開通を見るやも知れず

●今歳流行の浴衣の好み

紺と藍との濃淡を巧に配らつた友禪式の新形模樣

少々早い樣な感じがしますがコヽ平壌の天地も今に新綠滴る初夏の日が來ませう、さうなると藍の香高き浴衣姿の清々しさが人懐かしくなつて參ります其處でまだ平壌の各呉服店には浴衣地の新荷著はありませぬが見本によりまして本年最新流行の粹を拔たもの丶概略を紹介して置きませう（本月中には入荷の筈）

◆中形 は長岡と縮みに限つて居りまするが幾り地としては老風の明石縮みや鶉縮なども御座いまして粹な方面には可成り歡迎されてゐます。模樣は昨年來著しく進歩して友禪風の應用は益々精巧を極め大體模樣が大きくなつて參りました、又疋田鹿の子の應用が種々の變化を見せて色々と配合されて居りますのは今年

◆流行 の特色とでも申しませうか、配色の工合は白地とは無論紺や藍の濃淡が主なるものでありますが近頃は御納戸または茶、萠黄、紫、藤色などを巧みに配つた引立の好いものを隨分見受ける樣になりました。粹な筋には紺地に淡泊とした模樣を現はしたものが多く、中にも紺地に斜段と麻の葉を白の疋田で瀟洒りと染上げたもの及び水の流れを白にして雨を藍に、地を紺にした面白い模樣を手輕に現はし一目見て涼味を覺ゆる樣な凝つたものもあります、是杯は本年流行中の粹の粹なるものでありませう、さて

◆高尚 な方面では白地に友禪式の優美なものが喜ばれてゐます、即ち白地に紺の濃淡で流れを見せ紺地の中ば白の觀世水、白地の部分は芒などの秋草を是も紺と藍の濃淡とで巧みに現はし友禪式の優美な特色を遺憾なく發揮したものであります。

◆地味 な向きには餘り大した相違はありませぬが小柄な中にも隨分凝つた意匠を仄めかして居ります、例へば白地と紺と藍の崩し縞に紺と藍の輪繋ぎの模樣を極めて巧妙に配らつたものや藍の崩し縞に紺の細き水玉を飛ばしたもの杯は何れも珍らしい新柄であります、其他手拭浴衣地も年々需要が増加して本年は柄合も從來の如く單純なものでなく絞りと染方と巧妙に配合して誠によく調和を保つたものが流行つて居りますが之等は總て御婦人向であります、追つて殿方向き及び御値段杯も著荷と共にお知らせ申し上げませう（平壌某呉服店主人談）

●最大難工事

◆鐵道界の新レコード◆

今年度より著手すべき四鄭線三江口木架橋は現在木橋より約百間許り下流に架設する由なるが本架橋工事は頗る難工事にして母國及び滿鮮線に於て此の三江口の如き河床あるを聞かず左ればピーヤー据附の如きもウオターゼット式にて

◆細砂を掘下ぐる事約七十尺◆

の豫定なりと云ふ掘下げられたる河底は如何なる土壤なるや重量載耐力の程度幾何なるや等を試驗し而してコンクリートにて築き上ぐるものなりと云ふ何分二千百五十七呎と云ふ大橋梁なればピーヤー一呎の如き十六呎に三十二呎の大を以てし其數十五本を要すと云ふ同河流は斯くの如き微細なる砂質に加ふるに水流一定せず朝に夕に其位置を變じ所謂昨日の淵は今日の瀬となると云ふ有樣にして工事上に及ぼす支障少からず目下流より大規模の掘割工事を試み河水を誘引する策を樹て丶工事中なるが少くも

◆煉瓦の如きも六七百萬個を◆

要する由なれば大明屯（三江口）に於ける製造所を擴張して二十三窯とし毎月六七十萬個を製出するに耐ゆる丈の準備中なり兎に角四鄭線中の難工事の此の架橋工事以上のものなしと稱せらるゝ丈け同局の苦心亦大なるものあり而して本工事は本邦鐵道界に於る稀有の難工事なるを以て工事界に於て輕々見過す能はざる好研究資料たるものなれば定めし作業中は實地視察の爲め專門家の陸續當地方に來るべしと豫想さる（四平街）

●朝鮮と痘毒

◆種痘と俗人の誤解◆

天然痘の流行は決して時季を選ばぬ隨て何時頃が流行するから用心しなければならぬと云ふ樣な事は無い絶わず注意が肝要である病氣の發生するのは痘毒に感染するからであるが之が豫防法として今日迄種痘を勵行しつゝあるのは云ふ迄もない由來朝鮮には昔から此の痘毒が伏在して居るものと見做されてゐるが内地では痘毒が無く輸入に依る流行だと思はれる朝鮮に在る痘毒と云つても今迄著るしく夫れを認められないと云ふのは痘毒が餘り濃厚でないからで一度それが濃厚になると恐るべき傳播力を持つて居るのである種痘は從來多くは小兒小供に限られた者だとの誤解を持つてゐた傾きが無いでもなかつたが決してそんな種類で無い事は勿論中年老年にも容易に痘病に罹るのであるから出來得る限り一般に種痘を勵行するの必要がある生後九十日を經過した幼兒には種痘は差支へ無いが或は初痘者には幾分恐れを抱いてゐる家庭も間々ある樣にも見受けらるゝ善感すれば幾分發熱はするが、それは種痘後一週間を經過して八日目頃になつて熱を發するから接種當時に虚弱いからとか云つて種痘を恐れ風邪に罹つて居るからとか或は發熱の必要はない假令子供が感冒であつても種痘の善感に因る發熱は一週間の後であるから其間には全癒もするから決して他病を補長し或は併發するの患ひなどは全然あるべきものでない此の際小兒と云はず大人と云はず成るべく一般に接種して置くの必要があらう（壬生仁川港務醫官談）

●仁川と廻穀

◆仁川商業會議所調査◆

仁川に於ける穀物の廻著は最近幾分減少の傾むきあるやの噂ひあり一方仁川に於ける滯貨は却て著しく附加して殆んど全鮮に冠たるが如き現象を呈し當業者の苦痛甚大なるの聲を聞く之等に就き其の實狀を究むべく仁川商業會議所に各主要物に就き（一）米の産地出廻り狀況及び將來の見込（二）日々の檢査數量（三）發送狀況及び發送地内（地名又は鮮内別數量）（四）輸送狀況（五）外米粟等の需要狀況等の調査を爲したる結果大要左の如き狀況を究めたり

◆天安 米穀の産地は主に天安郡にして其他牙山郡禮山郡方面にて出廻り狀況は近來比較的閑散の狀態にして將來は逐次増加の見込みなり目下の檢査數量は米の出廻り少數となり爲めに一日平均二百呎位なり發送地は主として仁川にして又釜山方面にも發送しつゝあり輸送狀況は現今の處最も敏速にして些の停滯の憂ひなし外米は需要皆無なるも滿洲粟は相當の需要を見るなり但し需用は僅少なり

◆仙寧 米産地は主として禮山郡（八歩）牙山郡（二歩）にして大正五年度は檢査總數四萬呎位みなりしも六年度に於ては六萬三千呎に上り向ほ將來增加の見込みなり日々檢查數量は一日平均百呎乃至二百呎二月解氷後は一日千八百呎上り二千二百呎を算せり而して結氷期間中には天安驛へ廻送せるもの實に一萬呎あり仕向地は全部仁川へ搬出し外米及び粟の需用皆無也

◆平澤 米の産地出廻りは大正六年四月一日より同年九月末日迄に檢査せし玄米總數は二萬九千五百二十五呎にして本年度は昨年一般に米の不作なりしを以て大正六年度に比し約二割減の見込なり而して米の大部分は既に冬期に於て出廻りを了し近來は小部分にして本年三月中の檢査總數量は二萬五千十五呎四月に入りて九日迄には二千二百八呎を算し將來と雖も出廻りは以上の數に大差なく減少するとも僅かの數量に過ぎざるべし最近の檢査數は四月一日三百七十二呎二日三日の兩日皆無にして四日は一千二百三十三呎を算し六日六百四呎等なり四月一日以降九日迄に平澤驛を發送せしもの

◆南大門行 六十噸籾輾轢行四噸釜山行二百七十三噸なるが近來の輸送狀況は四月一日以降九日迄各地への發送噸數三百三十七噸を算し頗る圓滑なり尚ほ倉庫及び驛構内の滯貨九千九百呎あり外米及び粟等の需要は殆んど皆無と云ひ得べし（仁川）

●鴨綠江岸に春の賑

是迄になき運動會と祭禮の賑

◆色々の運動會 本月廿八日は滿鐵五月五日は安東縣陸上大運動會開催さるべく又去る廿日廿一日は三井鮮銀倶樂部等の庭球大會ある等近來運動界漸く熾んならんとするの景況あり殊に前記二大運動會に對する選手連の意氣込み素張しく滿鐵各部は勿論軍隊警察等毎日各方面に分れて盛んに練習を行ひつゝあれば兩會とも近年稀なる盛況を呈すべしと

◆安東デー近し 來る五月一日は安東第十一周年記念日なるが當日は各町毎に夫々餘興を行ふべく準備中なるが市場通りは當日全町に亘りイルミネーションを點じ外に餘興あるべく五番通りは角力其の他山車變裝手踊り等各町競うて成るべく華美に行ふべし（安東縣）

●長春に出來る伊太利式の劇場

（朝鮮現在の劇場よりも大規模）

長春に於ける貧弱なるものゝ一として一般に之れが改善の必要を認められ居たりし長春唯一の劇場長春座は近く大擴張に著手する事となり目下準備中なるが今其設計内容を聞くに表正面は二階附の伊太利式とし表間口十間奥行十九間にして舞臺は横十四間奥行七間にて左右は下座其他を除き正味八間の幕釣りとなし正面舞臺に六間の廻り舞臺を設け客席は左右正面の各棧敷を階段式とし之れに[illegible]間を設け二階正面棧敷の後部に休憩室兼運動場及び化粧室等を設くる筈にて觀客も優に千三四百名を容れ得べしと云へば竣成の上は長春市街に一美觀を呈する事となるべきが今回金五萬圓の株式組織を以て設立せんとする長春演藝株式會社は前記長春座擴張計畫の發表により發起人側に於ても大劇場兩立の不可なるを思ひ之れが中止說を唱ふる者もあり種々協議の結果兎も角長春座側と交涉し同座を買收するか或は他に方法を求むるか其上にて決定する事となり近く兩者會見の上再び發起人會を開くべしと云ふ（長春）

◎琿春と我が領事館

琿春領事分館は從來支那人家屋を借入れて之に充當し居たるが甚だ貧弱にして帝國の威信にも關するより愈々新築の必要を認めて七年度豫算に計上し議會に提出せしに議會を通過するに至りしが新築敷地約三千坪は既に買收濟となり居れる由にて總工事費は六萬圓内外にて大體に於て龍井前總領事館より小規模なるが内容は一層整備せる設計なり起工は七月頃となるべく成るべく工事を急ぎて本年中に竣工せしむべき豫定也と（琿春）

仁川米豆取引所

二十六日後場 大阪期米後市共に二十六圓五十九錢の大電にて先限二十二圓二十九錢と [illegible]

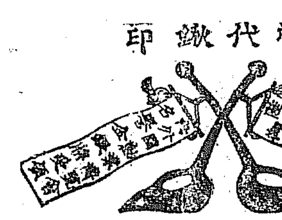
連絡船上陸客

[illegible]（三百八十七名）

[illegible]（百一名）

エビス印　肥料

神代鍬印



セシタ印　多木

星印ソース

今やいづれの御家庭にてもソースは星印を御愛用になる

本品は其品質こ賣行に於てソース界の明星なり

全國到る處の洋酒食料品雜貨店にて販賣す

發賣元　大阪市　祭原伊太郎

陸軍拂下

並に諸官衙下品防佛品

袴、襦袢、靴下手袋被服一切

京城府漢江通三　電話長三三六番　佐藤古着店

耐水調帶

新田帶革

朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行

京城南大門外　白神洋行支店

定價表申込次第送呈

鉛筆安賣

八百本入大箱　參圓

貳圓

東京市下谷區徒士町四丁目　二長商會

建築金物士工用具一切

八角鋼並ニ黑鉛用金網

鎖・鉛金物製作販賣

地方御注文ハ迅速ニ御便宜相成リ可申候

直輸入商　京城本町一丁目　佐野彦藏商店

電話百六十三番　振替京城一二〇番

資本金壹千萬圓

頭取　安田善三郎

株式會社　百三十銀行京城支店

京城本町壹丁目

電話 [illegible]　振替貯金京城一九四三番

銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候

爲換取組先は内地各方面並朝鮮樞要の地有之候

割よき出資法

安全第一有利事業

出資額　五拾圓

元利決算　三ヶ月目

配當年二割五分以上確證

◎内容御照會を乞ふ◎

（此の廣告にて御申込の方は新聞紙名御申添被下度）

東京銀座　大和商事株式會社信託部

電話京橋三九六四　振替東京四〇八壹壹

實物應用五月鯉のぼり

京城旭町二丁目　製造元　李王職指定剝製所　名倉宗勝

水盤の鯉

柱掛の鯉

籠入供物用鯉

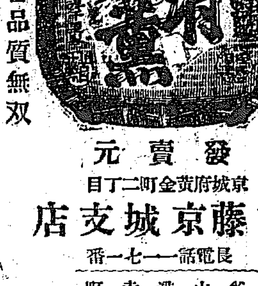
五月人形　玩具販賣

一手販賣　京城明治町　吉岡玩具店　電話八四〇番

其他御好に應じ申可く候　右は化學藥品應用製造品にて腐敗を防ぎ永遠に保存を保證仕候間御用命の程奉願上候

醇良無双清酒

衛生無害品質無双



發賣元　京城府黃金町二丁目　首藤京城支店　電話長一七一番

釜山港幸町　首藤釜山支店　電話長三四三番

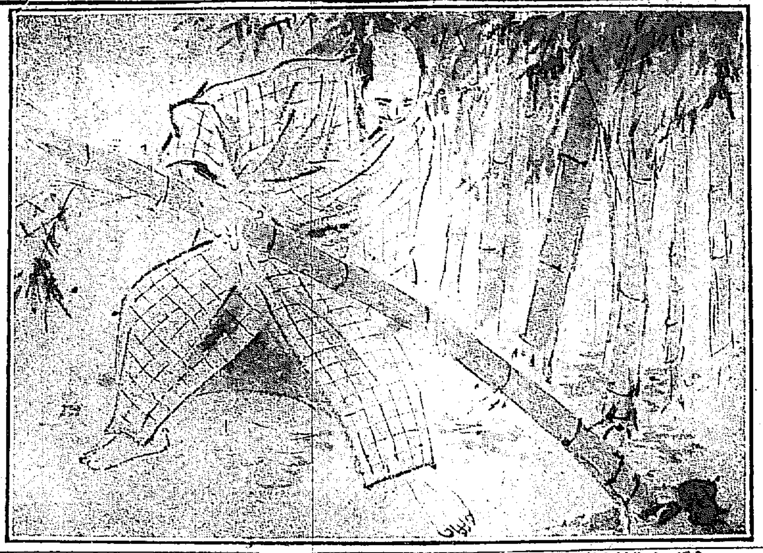
自祝　開業三十週年記念

謹啓弊樓事開業以來三十年を迎へ樓屋舊式にて衛生上其他不備の點有之御客樣の御滿足が得候事如何こ存じ今春早々樓主北京天津へ出張し獨特の技術を有する料理人を招聘し設計せしめ重資を惜まず洋式に改造裝飾致候就而は淨潔丁寧を旨こし宴會出前共自祝三十週年記念の爲め特別大勉強仕候間多少に拘ず御用命の程伏て奉願上候

高等支那料理元祖　京城鍾路通二丁目四六番地（水標橋通）　第一樓（公記）主人謹白　電話二六〇七番

塚原卜傳

第五十七席　悟道軒圓玉口演



磯右衛門は話を聞いて大いに驚ろき　磯「其れは大變な事が起つた、一日も早く小太郎樣をお救ひ申さなければならないが、何しろ私は年を老つて力もなし仕樣がないが、弟の熊吉、彼は年も若し力もあり、自慢ぢやアねへが伊豆一國に熊吉を負かす力のある者はまづねへといつても差支へない、彼奴ならば石牢を叩ツ毀す事は朝飯前だ、ヤイ熊吉早く來ねへか兄貴が來たといつて居るぢやアねへか』奥から飛んで出て來た熊吉　熊『ヤア兄さんお歸んなすつたか、毎日〳〵お父さんが案じて居なすつたが能く歸つて來て下さいました　伴『オ、弟か、お前が十二三の時分に別れたつ切り十年ばかり逢はんが見違へるやうに大きくなつたな　熊『兄さんもめつきり年をお取んなすつた、私も二十三になります　伴『さうか大層力があるさうだな　熊『エ、マア大した事もございませんが漁船の一艘位ゐは引擔いで、樂に走れます　伴『フム大した力だ、一つ見たいな』熊『宜うございます』と庭へ飛下りて生竹の太いのを手もなく引扱いて一つ力を入れるとバチ〳〵と節を潰してそれを箍のやうにグル〳〵と卷き帶のやうに結んだ　熊『マア此位は何んでもございません』伴作膽を潰して　伴『成程どうも萬夫不當の大力といふのは其方の事だ、其力があれば石牢を打破るはいと易き事、其方に改めて話しをいたすが之々斯々、大恩ある御主人の若殿小太郎樣此小田原の石牢にあつて今日か明日かといふ大難、お救ひ申すにも力及ばず之れへ參つて父上の智惠を拜借したく罷越したる所、天の與へ其方の大力、一つ之れから兄と共に小田原の城内へ乘込んで石牢を打破り、若殿を救出しては吳れまいか』と兄伴作が頼み、熊吉何の否やのあるべきか　熊『エヽ宜しうございます、石牢の一つや二つ何んでもございません、直ぐにお供いたしませう、私のためにも御主人同樣の塚原樣、お救ひ申すが家來のつとめ、之れからスグに御同道いたしませう　磯『アヽ伜宜くいつた、まて〳〵用心厳しい小田原の城内、迂濶に乘込んで命を落すは無念、幸ひ乃公は若い時分御城内へ出入りして石牢の在所も知つて居る城の後ろに流れがあり其れを越ゑて石垣を渡れば一つの山、其山の麓に岩を穿貫いて出來て居るのが卽ち石牢だ、口でいつたのでは分るまいから乃公が繪圖を引いてやらうといふ事にして些とも早く若殿樣をお救ひ申せと磯右衛門老人中々氣の勝つたお老爺さんで筆を執つて繪圖面を認め、詳しく道を數へて兄弟に渡した伴作雀躍りして喜び、スグに弟を連れて興鶴を出立し、乘込來つた小田原城下、宿を取つて折を待つと幸ひなるかな翌日より大雨、風さへ强く吹出し、雷鳴電火物凄き有樣となつた、兄弟之れぞ天の與へと宿を出で夜を待つて城の後ろの川を渡らんとしたが折ふし水増り其音滔々として並々の者にては渡り得ず、なれども兩人荒海の濱育ち水練に馴れて居りますゆゑ物ともせず難なく向岸へ泳ぎ著き身體拭ひ衣服を絞り身支度も輕々しく石垣の下へ來て用意の鍵繩を取出し、伴作一振り振つて松の枝へ投掛け、兩人繩を手繰つて石垣に上り、鍵繩を外して城内に忍び入る、案内は繪圖にて詳しく知る折から雨は增々烈しく電光は目に燒金を差すかと疑がはれ、城内の番所々々は人氣なく、之屈竟と伴作熊吉車軸を流す大暴雨を、一ツの笠に凌ぎながら近寄つたるは件の石牢、玆に兄弟力を合せ、大力を揮つて石牢を破り小太郎を救ひ出すといふ小田原城内大騷動の一席。

院長　醫學士　森　定吉
（芙蓉醫院改め）
内科　小兒科
森病院
入院隨意
京城明治町二丁目七五鶴田醫院跡
電話二六二三番

名聲いよ〳〵高く信用ます〳〵厚き
高麗人蔘エキス
京城府明治町一丁目
小笠原大藥房
電話一九四八番　振替京城三七五三番
支店　大阪市西區市岡町二七一

暦

四月廿八日　九星
舊三月十八日　九紫
本命九紫　南　除　友引

▲九紫　ふさ艮にかゝる事有日新事見合西方……▲一白……▲二黒……▲三碧……大美の日……▲四緑　天候を得て常の望を……▲五黄……▲六白　不自然の事有日新……▲七赤……手控商事は吉……注意せらるべし▲八白……

▲双眼鏡▼
◎十五形　六枚玉　金十二圓
◎十三形　六枚玉　金十一圓
送料鮮内十二錢　外三十錢
右僅少荷著至急御下命願上候
京城太平通電話構内一八番
京城日報社代理部
振替京城三〇〇番

演藝案内

大正館　櫻井町　電話八七三
當る廿六日より特選大寫眞……
○日活『鬼丸花太郎』全五卷
○……『明光』……
○新派大悲劇『藝者一代』全五卷
……

黄金館　電話二六三七・二三六六
大然色活動寫眞株式會社京城黄金町一手代理店
當る四月二十七日より特別三大寫眞提供
▲滑稽　實夜中頃
▲舊劇有馬音頭……
▲人情活劇『母の愛』（一名子供の爲に）
▲新派事實大々悲劇『殘る母娘』
……

浪花館　明治町二丁目　電話二六〇番
▲四月十七日より開演
○京阪落語音曲會一行
▲落語（しん玉）▲滑稽掛合（社中）
▲落語手踊（圓遊）▲ものまね顏藝（遊恋）
▲落語手踊（歌之助）▲落語（しん鏡）
▲少年落語音曲手踊（小明治）▲中入當一派十八番の電氣應用所作事壽獅子
▲落語音曲（花丸）▲落語手踊（木鶴）▲大切喜劇

有樂館　己用演藝部經營　活動寫眞常設館
電話（南上）五九七番（南下）三〇五番
當る四月廿五日より公開特別大寫眞
▲滑稽名探偵
○舊劇『國定忠次』全六卷
▲戰爭哀話『召集令』全三卷
○新派悲劇『路の心』全四卷
……

確實で　絹糸のまゝ新内職　有利な
世の山師的内職屋の廣告の樣に日收一圓以上など云ふ譯には行きませんが優に一日四十錢以上の收益にはなり……仕事は確實で安全で……かも極めて美麗で簡易で何の練習もいりませんから老人でも小供でも出來ます……

效能正しき良藥あり困難の方は往復端書にて御照會あれ詳報す
はいびょう（はい病）に
播州明石細工町　鶴壽堂山本

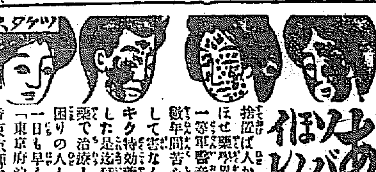
安産するには
田中式安産いわた帶
一名＝日の出印安全妊娠帶

……
定價　▼最上品……▼一號……▼二號……▼三號……
東京市本郷區春木町二ノ卅四
製造元＝田中商店
振替東京三八〇一三

流經新藥レスクリン
月經
閉止四五ケ月以内……
大阪市北區……
常盤藥院

東京被服用達社
軍隊毛布
……防寒用毛布を革命……一組に付金一圓九十八錢で……

りん病七日藥
麻痺は……
大阪堺筋八幡筋北　山口藥院


ほくろ　そばかす　いぼ　しみ　にきび
……
東京市……

▲十五歳以上……杉森の下痢の藥
家傳　杉森の小兒しの藥
杉森の腸胃強清涼藥
杉森いぼの奇妙藥
杉森の淋病の妙藥
杉森の氣毒の丸め
杉森の咳嗽の藥
日本長崎縣佐世保市上京町
製造所　杉森醫院
振替口座福岡八七九九

赤毛染　ナイスから
色も艶も申分ない　毛染はナイスが第一
ナイス五大特色
▲僅二十分で染る
▲永く保ち褪す剝ず
▲艶々と黒く美しく
▲襟枕に浸着せず
▲用法至極簡易
大瓶七十錢　小瓶四十錢
男子用三十錢
發賣　大阪　東京　丹平商會
到る處の藥店化粧店にあり

目ニ見ヘテ　ズンズントキク
シュ　マズ　イタ　マヌ
井上博士
ロート目藥

五十錢　廿五錢　十五錢

花柳病外科專門
◎梅毒◎淋病◎泌尿生殖器病
◎痔瘻◎肛門病◎皮膚病
婦人病◎神經衰弱◎ヒステリー
京城南大門通農工銀行裏
司生堂醫院
電話三〇六五番

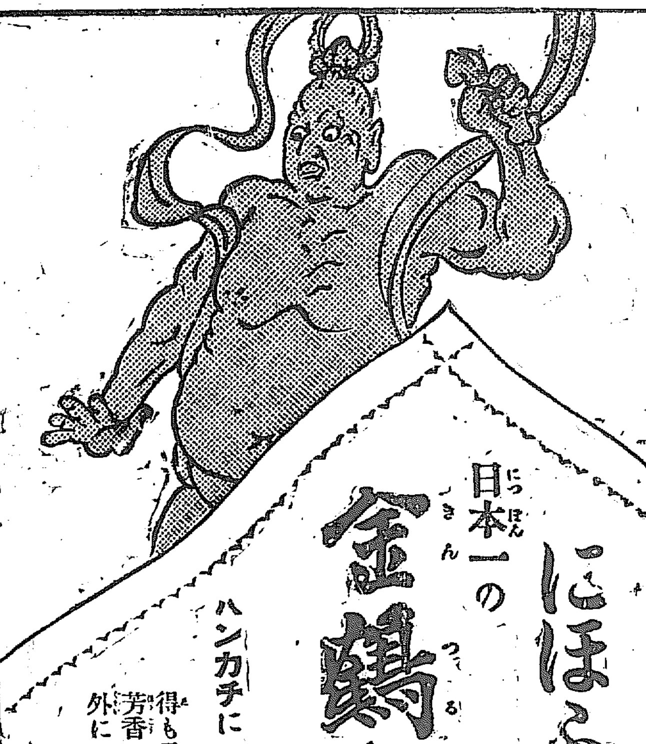
司法大臣　松室　致閣下題字
京城地方法院所屬辯護士　法學士　加古貞太郎先生序文
韓國財政顧問附　小笠原寬先生序文
法政大學校友　明治大學校友　越智唯七編纂

新舊對照　朝鮮全道府郡面里洞名稱一覽

大正七年一月一日現在（正誤表附總クロース金文字入菊版千百五十頁定價金三圓郵稅十八錢）
本書は府郡廢合の整理と既に結了したる土地調查局の調查により確定したる朝鮮全道の行政區域の新舊を對照し錯綜混雜せる沿革を明にしたるものにして一目瞭然たる道、府、郡、島廳及面事務所の所在地を示し、末尾に朝鮮の沿革、日、鮮、清、西曆の詳細なる對照年號を示し管區數、人口、戶數、道路里數、各道の廣袤、交通、產物名稱、舊跡、溫泉其他の概況を掲げ本書は官廳執務上を初め政治家、實業家、學者、交通、產業其の他苟も朝鮮に關係を有し朝鮮に精通せむとする士の須臾も缺くへからさるの必携書なり
□發賣元　京城日報社代理部
京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番

飲み初めたら永久にやめられぬ、一番おいしい葡萄酒
蛇の目印ポートワイン
逞しき筋骨・整頓せる体軀・活々たる顏色
これらの健康美は凡て愛飲家の獨占なり
全國到る處の和洋酒食料店及藥店に販賣せり

定價壹瓶　金七十五錢


にほふ力　日本一の金鶴香水
ハンカチに一滴
得も云はれぬ優秀なる芳香の力は此の香水以外にはございますまい

京城日報
二十七日朝刊（朝夕刊を併せて八頁）
第五版

本紙定價　一部金五錢　一ヶ月金壹圓十錢
廣告料金
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　京城日報社　電話番號　[illegible]

仁川米豆取引所

仁川期米
△二十六日後場　大阪前止後寄共に[illegible]錢の入電にて先限二十二[illegible]錢を[illegible]
[illegible]

京城日報
戰局如何

西部戰線各方面に於ける戰闘の模樣は、本紙報道する所の如くにして、去月二十一日爭鬪開始以來、既に一箇月以上を經過したれども、只英佛軍若干後退し、獨軍其れだけ進みたりと云ふに止りて、未だ決戰的勝敗を見る能はず、且敵の攻進力日に益々減退する有樣なれば、或は此度の戰鬪は、此邊にて段落を劃すべしと爲す者なきにあらず、併ながら假令敵の攻進力は減退したりとは云へ、猶ほ進を求めて已まず、專門家の言に依れば敵軍猶ほ二十箇師團內外の豫備隊を擁して、其を行使すべき機會を待ちつゝありと云ひ、我味方に强大なる豫備隊あることは今更言ふを須ゐずして、敵味方共に猶ほ此爭鬪を繼續すべき意思能力あるや論なきなり。

且今日西部戰線に於ける敵味方共に、全力を傾倒して相闘ふが如くなれども、其の爭鬪に努むるものは、英吉利及佛蘭西の二軍のみにして、他の諸國は未だ其力を致すに及ばざるなり、北米合衆國政府當局者は、曾て今春五十萬の兵を佛蘭西戰場に出し、今年中には、更に百五十萬を出すべきことを聲言し、鋭意其行程を急ぎつゝあり、今日米軍の戰闘に參加せるもの幾人ありや、今此に之を語る能はざれども、吾人は米國政府當局者は、決して虛僞の言を以て世を欺く者にあらざるを信じて疑はざるなり、而して米國にして、其二百萬の兵を戰線に出し、其をして決定的勝利を收めしめむと欲せば、今暫く之に假する時日を以てせざるべからずして、戰友たる協商諸國民亦米國民をして、其志を成さしむるに務むべきや論なく、獨逸が其の過大の犧牲を拂うて諸突を試むるは、則ち米國兵の未だ至らざるに先ちて、戰局を收むることを欲するが爲めなり、乃ち約言すれば、敵は速かに戰局を收むるに依りて自ら全くせむと欲し、味方は則ち徐ろに米軍の至るを待ちて、其をして決定的勝利の功を奏せしむるを期す、是れ即ち敵味方其の取る所を同くせざる所以なり。

或は北米合衆國の出師の遲々たるを云ふものあれども、其[illegible]已を得ざる所以のものあるなり、英吉利が新たに大陸軍を編成して其をソンムの戰鬪に用ふるに至るまでには、二十三箇月を要したりと云ふ、米國亦昨年四月を以て戰役に參加す、華盛頓政府如何に其功を急ぎたるにせよ、今日僅かに十數箇月を經過したるだけなり、且兵員の徵募武器軍需品の製造等に、格別の困難なからしむるも、今日の如く航行上の危險甚だ多く且船舶不足を告ぐるの際にありては、大西洋を越て大軍を出すの困難蓋し測るべからざるものあり、然りと雖も此困難は米國政府の豫め期待せる所にして、これに打ち勝つだけの經營は既に成れるものあり、特に船舶の不足を補ふの計は、船舶を製造するより捷徑はなし、所謂大造船經畫なるものの如き即ち是れにして、造船經畫と募兵實行と相待ちて、其行程を進むるあらば、米軍の佛蘭西戰線に活躍するを共日を指して待べきなり。

某氏の朝鮮印象に就て
槐翁

○在滿某氏の朝鮮の印象が、某紙に掲載せられてあつたが、吾々朝鮮に在住するものゝ、參考とすべき節が多いから、一寸御紹介をして置く。

○劈頭に『朝鮮は住み心地の好い土地と思つた』と云つて居るが、これは吾輩なども同感で、知人や友人の間には、內地では常に半病人であつたが、朝鮮に來てから別人のやうに、健康を增進したと喜んで居る位、實際朝鮮は住み好い處である。吾々は少し儲かつたら歸らうなど〻考へず、この半島に骨を埋める覺悟で、朝鮮の開發に盡して貰ひたいものだ。

○又曰く『朝鮮人は、世界中の惰民であると聞いて來たが、實際朝鮮を運つて見ると、母國人までが惰民になつて、世界無比の勸勉家として、商買上手の支那人を相手とする在滿邦人とは、まるで比にならぬ』と云つて居るが、是れも背綮に當つた觀察で、一例を擧ぐれば、朝寢坊の如き、我輩によ憶かにその感がある。兎に角在鮮母國人の爲めには、頂門の一針ではあるまいか。

○それから『湖南線で汽車に醉つた朝鮮婦人が、窓を開て風に吹れて、母親に介抱されて居るのを、道事務官らしい二本筋が、役人の威光で、無理にボーイをして戸を閉めさしたのを見た。自分は印度に於る英人が、土人の王侯をも凌辱する話と思ひ合はされて、同情を禁じ得なかつた』と非常に憤慨の口吻を洩して居るが、こんな不心得なものが居るから、官吏が彼れ此れ言はれるので、延いては國民全體の名折れにもなる。實に心すべきことではあるまいか。

○又十數年來朝鮮で商業に從事して居る人の、汽車中での話として『朝鮮人は、世間で云ふやうに、決して卑屈で狡猾で懶惰なものではない。敎育すれば善く使へるし、又正直な人間である。その證據には、自分の使用する十餘人の鮮人に夫れ〳〵仕事を任かせて置いても、まだ失態を出かしたことがない、鮮人を頭から、悪いもの〻如く誤解してかゝるから、却つて失敗するのだと話して居つた』と云つて居るが、この商人こそ眞に朝鮮人の實情を理解した人と謂はねばならぬ。

○今や朝鮮は、上に我が聖天子を戴き、內鮮人の同化は、融々として行はれつゝある時である。官民上下共に、大に心してこの新附の同胞を導かねばならぬ。

陽春の行樂

牛耳洞のお花見は、京城の市民が春になると、指折り數へて待佗ぶる陽春行樂の年中行事の、主なるものであります。花の命は短いもの今度の日曜を逸しては牛耳洞の花見は出來ませぬ。即ち本社は廿八日の日曜を期し讀者諸君の爲に一大觀櫻會を催すとこなりました

讀者慰安大觀櫻會

日時　四月二十八日（日曜日）

場所　櫻花爛漫の牛耳洞に開催

餘興と景品

◇煙火打揚（サツポロビール二百本無代進呈券入）

◇寶探し＝サツポロビール、シトロン七百本、卷煙草千數百袋銀側時計、セル、英ネル地反物、帽子、活動寫眞入場券、その他日用雜貨數千點

◇藝妓手踊◇妓生踊◇綱渡◇馬鹿囃子◇博多仁輪加◇樂隊◇お伽大會その他

□西洋立憲の由來と我國立憲の精神（十）
法學博士　上杉愼吉氏講演

要するに歐羅巴人は代表政治の制度を設けて十九世紀を進んで來たのであるが、代表國會の制度に依つても尚ほ且つ民主の實を擧げ、從つて民本の

△目的を達する事が到底出來得ない事を充分に了解して來た。此の事は歐羅巴の政治學者が八ケ間敷く言うて居る所で殊に亞米利加に於ては代表國會は今日最早彼等の理想たる民主從つて民本の目的を達する事が出來得ぬ事を充分に認められて來た。彼のルーズベルトは國會は信用するに足らない。宜しく人民直接投票して政治を行はねばならぬと云ふ所謂進歩的運動を主張し、現に人民直接投票を行つて居るが、それでも尚ほ民主の目的を充分に達する事が出來ず、民の利益を充分に增進し得ないと云ふのが、歐羅巴に於ける政治の實際の有樣である。是等の點に關しては歐羅巴に於ける社會主義の有樣とか或は

△個人主義に走つて、資本家の跋扈して居る狀況であるとか、或は政黨が腐敗した有樣であるとか、色々申述べねばならぬが、兎に角今日代表國會の制度は最早恃むべからざるものである事を悟り『人民直接の政治をしなければ民本の目的を充分に達する事が出來ないと云ふ事は今回の大戰爭が起ると共に著しく感ぜられて來た點であるのである。夫等の事を考へて見ると、我が大日本國に於ては天皇の稜威に依て民本の目的が充分に達せられて居る。否民本などと云うて、民の幸福の爲、民の利益の爲と云ふが如きは寧ろ低い狹い言ひ方で最初申した通り人類最高の道德を此の上に實現する即ち民の道德を成就せしめ、文化を推弘むることが古より實現せられ、又國體がさう云ふ風に出來て居るのである。是れ實に

△國體の精華として、世界に誇るべき點であつて、憲法制定の御趣旨、御精神は言ふ迄もなく、此の國體の精華を益々發揮せられんとするものであつて、其の外には何ものもないのである。此の點は我が憲法を解釋運用するに方り又我々が憲法の下に生活するに就いて、充分に考へねばならぬ事であらうと思ふのである。實は斯樣な事は更に詳しく申述べねば充分御了解になる事が出來ないかも知れない。併しそれは到底一時間二時間で盡す事は出來ない。今日はその一端のみを申述べるに止める外はないのである。從つて私の申述べた趣意も或は御了解になる事が困難であつたであらうと思ふのであるが、之を要するに我が國の

△立憲の精神は歐羅巴立憲の精神とは全然相異なる事を、充分にお考へ下さらん事を希望致すのである。以上誠に不完全であつたけれども之を以て本日の講演を終ります（完）

圖大田は初夏

此の程チヨツト大田へ見物に參れり。南大門驛にて朝八時四十分發の南行列車に乘込み、何人もすなる無造作一瓢をアルリ同乘有緣の方々に呈するさ、此日擧行される大田中學の校式に臨むべく、同地に向ふ關屋學務局長と相對して親し氣に語れる一紳士あり。見覺ゆのある顏なり、併し其誰なるや思出せず、かけ出しの俳人が苦吟も斯くや、ハテナ〳〵と口中に繰返へしつゝ、龍山、永登浦、安養を過ぐるもダメ、少々面倒臭くなりて窓外を望む、遠山は霞めり、近き前黃の屋上に浮き出でし野際躑躅の優しさ、桃梨の村、大和櫻に風情を添ふる停車場、打開けたる田野は、麥青ずさ伸びたり、今年の春も老いんとす。欠伸一つ吳れて向直る時、思出せぬ儘の持主を思出したり、念の爲め關屋局長に質せば其人に紛れ無し、海軍省參事官川端大君なりし也。二十年前に見し儘、否なして苦吟せしめしも無理からず、大田に着く、宏壯なる停車場の新築中なるが先づ活氣あり、一日中列車の發着度數三十回に上るさのことなれば、當局にも是位の新築は當然ならん、市中に入りてセルの單衣を着し婦人二三を見かく、大田はもう初夏の肌持ちなり、土地の發展は五年前に比して隔世の感さやらが起れり、宿屋の多きは、鐵道從業者の總數五十名を下らずと聞きて、然もこそと頷かれしが、老幼合せて六千內外の小都會にして料理屋飲食店の夥しさも、旅の人をアテなるべきか、聞くを得ざりき、多年の懸案たりし大田川堤防の修築も出來上りて石垣の新らしきが目を惹けり、今年よりは水禍もあるまじと、私かに土地の人の爲めに祝福して、序でに今年の景氣はさ或人に問へば、警察署、郵便局の改築移轉するあり、其他土木費二十午萬圓、此の幾分は、世間一般の好況以外、本年當所を賑すべきものなりさ威張れり、午後五時午發列車にて歸京（野醉）

迎春之東京　桂南　田中遜太郎
櫻花爛漫草萋迷。蒲地香風送馬蹄。五十短亭長驛路。夢中春樹亂鶯啼。

賞花　松城　加藤正邦
香風吹送武陵舟。繫在煙沙綠水洲。拋却春眠半時夢。賞花淸曉立溪頭。

春曉　鹿城　鹽﨑市
縹渺羅浮夢一場。且乘淸興步池塘。半林殘月梅花白。恰有啼鶯啄暗香。

芳野懷古　磐溪　山本元
南朝遺跡至今存。依舊櫻花萬點繁。宛似當年人謫御。亂飛委地是忠魂。

山寺賞花　宗碩　宮下貞象
打破華嚴法界春。風流詩酒設前因。山門寶樹須珍重。一片飛花亦佛身。

爛漫たる櫻花は
春陽第一の
美觀なり
キリンビールは
上流家庭
宴會等に於ける
斯界唯一の好飲料なり
京城本町一丁目
明治屋京城支店

牛耳洞加五里　觀櫻臨時列車運轉
四月二十一日より四月三十日まで南大門龍山より倉洞行往復切符發賣
三等　四十五錢　二等　八十錢
五枚以上の御申込に對しては南大門龍山驛より直ちに配達す
四月二十八日（日曜日）に限り南大門倉洞間に

ゆき	南大門發	前八、五〇　前一〇、五〇
	龍山發	同八、五九　同一〇、五九
	倉洞着	同九、三六　同一一、四〇
歸り	倉洞發	后三、四五　後六、〇五
	龍山着	同四、二九　同六、五二
	南大門着	同四、四〇　同七、〇〇

臨時列車は雨天の場合は中止
南滿洲鐵道株式會社

安藤善四郎著
朝鮮鑛石學及採鑛法
△オ文には採鑛法、鑛山發見法、石分析鑑定法、各道地質鑛脈、鑛山所在地
△鑛物に關する一切に涉り初學者にも一讀了解し得る樣著述せり當業者諸氏の是非讀べき參考書也と信ず
四六版二百五十頁　上製壹圓四拾錢　並製壹圓貳拾錢　送料六錢
發行所　京城本町二丁目　電話二五七　振替京城二三三　ウツボヤ書籍店

朝鮮總督府編
朝鮮漢方藥料植物調査書
鷲峰
△本書の公にせらるゝや學校、病院、醫生、藥店植物栽培者、採集者より大好評を以て迎へらる
△漢方藥料植物には原名の外鮮名、効用、產地には附錄價格表を付す朝鮮に於ける唯一の藥用植物書なり
四六版洋裝　定價九拾錢　送料六錢
發行所　京城本町二丁目　電話二五七　振替京城二三三　ウツボヤ書籍店
發賣元　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部

◎浦鹽形勢危機に瀕す

二十四日夜浦鹽市參事會は勞兵會の施政に反對する旨を決議せるが勞兵會は斷然武力を以て市參事會を占領する事に決せるが如し又支那軍艦海容は陸戰隊を上陸せしむる由にて勞兵會は益々反抗心を起しつゝあるもの如く目下平穩なれども形勢危機に瀕せるが如し(浦鹽電報)

◎支那軍と共同策戰

セミヨノフ軍は愈々支那軍と共同策戰の計畫を立てチタの過激派を討伐す可し軍は一兩日中前進の筈なり(哈爾賓特電)

◎英艦港口封鎖奏功

英國艦隊は既電の如く二十三日朝ゼーブルグ及びオスタンドに於ける獨逸驅逐艦潜航艇根據地に勇敢なる襲擊を行へり巡洋艦ビンヂクチブ外二隻はゼーブルグ棧橋を砲擊して牽制運動を行ひ其間に三隻の廢物巡洋艦はセメントを滿載しゼーブルグ港内に突入爆沈せり同時に他の二隻の廢物巡洋艦もオスダンド港(白耳義の西部北岸なる海水浴場)に沈沒せり今迄の報告に據ればブルージユ運河の入口も完全に封鎖せられたるものゝ如し(倫敦電報)

◎敵砲兵の攻擊猛烈

ヘーグ元帥公報=優勢なる獨軍の攻擊はアミアンの東方九哩の戰線及びアルベールの陣地にて旺んに繼續中にて敵砲兵は十五哩に亙る英軍戰線全部に猛烈なる攻擊を加へつゝあり(倫敦電報)

◎愛蘭工場同盟罷業

二十三日徵兵法實施反對の爲め愛蘭全土に亙る諸工場の大同盟罷業勃發し全工業今や全く萎縮せり但し罷業者は二十四日には復業すべき形勢なり(桑港電報)

◎墺國火藥工場爆發

サルスブルク(墺西太利の一州山林險惡の地)附近のグラセンバッハに於ける二箇の大火藥工場爆發し莫大の損害を生じたるが右は同盟罷工者の所爲ならんとの疑ひあり(チーリヒ電報)

◎北軍應山市街占領

曹錕氏は報じて曰く官軍は四月二十日を以て應山(湖北省德安府に在り)に向け前進を開始し激戰の後ち鳳山關及び大孤山を占領して南軍を追擊し二十一日應山市街を襲擊占領し目下應陽攻擊中なり(北京特電)

◉朝鮮總督府

官制改正公布

二十六日勅令を以つて朝鮮總督府地方官官制中改正の件、同臨時土地調査局官制中改正の件、同裁判所職員定員令中改正の件、同中央試驗所官制中改正の件、同監獄官制中改正の件及び關東都督府通信官署官制改正の件を公布されたり(東京特電)

◎官制改正決議

二十六日閣議にて朝鮮總督府判檢事官等給與令中改正の件同稅關官制中改正の件附議決定せり(東京特電)

◎金融問題協議

三島日銀總裁、土方興銀總裁は二十六日勝田藏相を官邸に訪問し金融問題に關し協議せり(東京特電)

◎英貨公債償却

政府は四分利附英貨公債五百萬圓買入れ償却せし旨告示せり(東京電報)

◎關西銀行總會

五月一日大阪ホテルに於て關西銀行の大會を開き藏相の演說ある筈なり(大阪特電)

◎辭令

二十六日左記の通り辭令ありたり(東京特電)

任鐵道院副總裁 鐵道院技監 長谷川謹介

任鐵道院技監 鐵道院理事 島安次郞

◎大島代議士

愛知縣選出代議士大島久滿次氏(政友)は二十六日逝去せり(東京特電)

◎有賀理事視察

有賀三井理事は廿六日午前九時來長正午發

◎大阪財界便り

△砂糖依然強硬 分蜜糖は賣崩さんと致し居るも强氣筋の買[illegible]十錢と上押[illegible]精糖二十七圓四十錢見當の唱へ[illegible]て九二商店が極力[illegible]れ居るが其理由は昨年の粗糖產額六百三十萬擔なりしもの今年は[illegible]糖會社今期成績は一般に悲觀せらりたるものあり平均十四圓見當な爲め生憎減と和俟つて收益も多大り然るに一方生產費の增加甚しき當減は免れず只大日本精糖のみは高値に買放ち得べきを以て增收之れと反對に安値に買込み精製糖加へて工賃の昂騰により昨年より好景氣なる爲め賣行きは昨年より平均三割方の高値にあれど一般は今回鈴木福松(神戶)市原留吉(同)猪倉敬(山口)大里友太郞(同)久我弘(同)が事業は氷田を買收し小作米の收大田郡內本年の稚蠶共同飼育所設納を目的とし附帶事業として金融所は十五箇所にして其の掃立枚數は千四百枚位なるべく此の外副業を開始すべしと▲泰園と補村寺出張所主任林大行氏當選し大田公立普通[illegible]

◉地方費豫算

列車にて哈爾賓に向ひたるが其の談に曰く各支店出張所より種々の申込みあるも實地を見ざれば徹底せざるに依り支店出張所の視察を目的として來れり北支那各地より長江沿岸を廻り來れるが哈爾賓より引返し吉林を見たる上京城には五月四日頃迄に赴く豫定也(長春特電)

京畿道大正七年度地方費歲入歲出豫算は二十五日認可濟となりたるが其の內譯左の如し

▼歲入

經常部 第一款賦課金廿四萬六千七百廿七圓第二款臨時恩賜金受入十三萬七千三百八十一圓第三款雜收入二十六萬六千三百四十二圓合計六十四萬九千四百五十圓

臨時部 第一款繰越金四萬二千三百三十四圓第二款國庫補助金十八萬九千八百十四圓第三款雜收入八十一圓第四款寄附金二千圓合計二十三萬四千二百十四圓歲入總計八十八萬三千六百七十四圓

▼歲出

經常部 第一款土木費七萬五千七百廿二圓第二款衞生費三千四百十圓第三款救恤及慈善費一萬四千七百七圓第四款勸業費六萬七千百十三圓第五款授產費二十六萬七千三百二十圓第六款教育費二萬九千九百三十二圓第七款繰越金五百圓第八款地方費取扱費三千八百九十四圓第九款豫備費三萬一千三百五十圓合計五十萬五千百四十九圓

臨時部 第一款土木費四萬零六百十二圓第二款勸業費四千五百八十二圓第三款授產費一萬七千百二十二圓第四款教育費一萬四千七百五十九圓第五款補助獎勵金二十六萬六千三圓第六款雜支出七百圓第七款臨時費二萬零三百六十一圓第八款臨時恩賜金繰戾一萬三千五百八十六圓合計三十七萬七千七百二十五圓總計八十八萬三千六百七十四圓

以上の如くにして前年度の豫算總額八十一萬六千二百三十二圓に對比する時は六萬七千四百四十二圓の增加を示せり右に關し當局者の說明を聞くに京畿道地方費七年度豫算は大正六年に於ける屠場及び屠畜稅の減收及び吏員の臨時增給特別手當其他の物價騰貴の影響を受けて多額の歲計剩餘金を見る能はず從つて歲入部に於ては例の如く多額の繰越金を計上する能はざるのみならず賦課金主要の財源たる屠場及び屠畜の賦稅は減少し一般歲入に於ては著しき減少を示せりと雖も一面土木費支辨の目的を以て新に戶別稅の徵收を爲すと同時に米穀檢査事業擴張及恩賜金事業に依る雜收入の增加其他土木事業に對する寄附金を新に計上したる等の結果に依り歲入總額は大正六年度に於ける八十一萬六千二百三十二圓に對し本年度に於ては八十八萬六千六百七十四圓の多きに達し結局六萬七千四百四十二圓の增加を見るに至れりと

◉米價調節と鮮米

米價調節に關する勅令は二十五日官報號外にて公布即日實施其の全文は二十六日朝刊に掲載せしが右に付某有力者は曰く米價調節に關する勅令の主眼は外米

▲鮮米豪米の輸入移入買入又は賣渡しの權能を農商務大臣の手に收めし事並にその輸移入買入又は賣渡しを爲す者に對し補給をなす事となつてゐるが、要するに其の調節策は期米當中限の停止など、進ひ徹底した施爲であるから相當の效果は必らず現はれるであらう唯その程度は政府の腰一つで極まると云ふを至當とすべく素より今日に於て豫斷し難いが恐らく政府の至當と認むる米價を出すまでは其の施爲を續けて行くであらう、さてその鮮米の受くべき影響は如何と云ふに素より鮮米の價格は內地の米價に支配されてゐるのだから內地で

▲調節が奏效 すればそれだけ米價の下落を見る事は爭へまい、又鮮米は調節米に充てられてゐるが其の買入れを爲す場合政府若くは政府筋で高くは買ふまいから果して貯米者が放賣するや否やの疑問はある或は外米を安く多量に朝鮮に入れて鮮米の價格をつり下げ而して生じた鮮米の餘剩を內地に運ぶ策をとるやうになるまいかとも思はれるが之れもどうであるか明らかでない、尙ほ外米を輸入しても內地人の生活程度の上れる今日その需要狀態が如何であらうと案じてゐる向もあるが

▲背に腹は替へられぬと云ふ譬へ通り日本米に外米を混入する等の方法により相當の買ひ手はつくであらうと思ふ

◉內地行滯貨

滿鐵京城管理局調査に係る四月二十日現在內地行連絡貨物在荷數量を聞くに本州行二萬三千八百四十五噸九州行四千七百六十七噸合計二萬八千六百十二噸にして之を前旬の滯貨に比し二千七百十四噸の減少を示せり而して其の滯貨驛は群山、鎭南浦、金郊等にして大豆其の八分を占め居れり其の滯貨の內譯左の如し

各驛滯貨	本州行	九州行
十二月中申込のもの	七、六三五噸	〇噸
一月中	七、三四二	〇
二月中	七、二五二	五三九
三月中	四、三四七	一、五〇九
四月中	二、三〇三	一、七一八
合計	二一、八七九	三、七六六
釜山棧橋滯貨	八八四	三〇七
線內輸送中	一、〇八二	六九四
總計	二三、八四五	四、六六七

關釜間及び山陽線輸送力及び線內發送に對する制限は從前の通り也

◉調査局定員減

臨時土地調査局判任官定員五百二十九人を更に二十九人に減じ居りたるが更に二十五日附三十八人を減じ四百九十一人に改め即日免官者に夫れ〳〵辭令を交附したり

◉金融組合狀況

京畿道管內客月末現在調査に係る京畿道管內水原地方金融組合以下二十四金融組合の現況を聞くに組合員數一萬六百六十九人利益金七萬九千四百五十七圓九十四錢現金一萬二千九百六十六圓貸附金二十八萬二千七百十二圓四十九錢にて之を前年同期に對比する時は組合員一千八百十八人利益金一萬七百七十八圓九十三錢現金二千三百八十二圓六十錢五厘貸附金四萬零百三圓の孰づれも增加を示せり而して負債及び資金狀況左の如し

△負債の部 出資金十一萬二千百二十圓政府下附金二十四萬八千七百二十四圓補塡準備金五萬四千八百二十一圓特別準備金五千百二十圓借入金四萬四千三百六十四圓九十九錢五厘預金六萬九千八百二十一圓五十四錢鮮銀代理店六百三十五圓雜勘定六萬二千百七十六圓五十八錢四厘利益金七萬九千四百五十七圓九十四錢合計六十七萬七千二百三十七圓二十錢

△資產の部 未拂出資金七萬三千六百八十圓貸付金二十八萬二千七百十二圓土地建物其他所有物六萬一千百八十九圓農銀代理貸付五萬八千三百券八圓現金一萬二千九百六十六圓四十九錢五厘合計六十七萬七千二百三十七圓四十六錢四厘なり

◉李王職宅地入札

李王職にては明治町東拓會社前及び南大門通り所在の宅地合計五千五百餘坪を競賣す事となり二十五日同會計課にて入札に附したるが開票の結果南大門通り所在の三口合計二百二十坪のみは坪百四十圓の割合にて夫々落札したるも東拓前の分は餘り廣大に失し利用に苦しむが爲めか入札者なかりし由因みに右宅地は以前尹澤榮子の所有なりしも同子爵家財產整理の必要上李王家にて買ひ取りしものなりと

◉大正水利竣功式

平安北道龍川郡大正水利組合にては去月中旬より通水を開始せるに水路中時々小修理を要する箇所を生せしを以て部分的修理を加へしに此程全く修理を要せざることゝなり豫期以上の好成績なるを以て愈々來る五月中旬を卜し盛大なる竣功式を擧行すべしと

◉面吏員表彰

京畿道にては管內面吏員の選奬を爲し三月二十七日銀杯一箇宛を授與したるが其の表彰者左の如し

▲高陽郡纛江面書記金鮮圭▲楊州郡廣積面書記李學世▲驪州郡金沙面長李建洛▲水原郡城湖面書記金亨洙▲同郡梅松面書記趙光植▲始興郡西二面長趙漢九▲同郡秀岩面長韓啓教▲長湍郡津西面書記李斗鎭▲開城郡光德面書記金燦錫

◉在鄉軍人將校團

東京本鄉聯隊區管內在鄉軍人川崎大佐以下二十五名は西四辻少佐指導の下に目下滿州各地見學中にして二十九日夜龍山著入京の豫定なりしが都合に依り五月二日午前七時四十八分龍山著の旨軍司令部に入電ありたりと

◉鮮銀道長官招宴

既報の如く朝鮮銀行にては二十六日午後七時より花月に入京中の各道長官並に各部長官局長を招待宴を張れるが銀行よりは三島片山兩理事吉井內兩局長飯泉不破兩秘書役等出席三島理事の挨拶に對し松永道長官の謝辭あり九時すぎ撤宴せり

◉趙重應子罹病

先般來飾磨中なりし趙重應子は頃者漸く全快に赴きたるが兩三日前俄然病に罹り發熱烈しく爾來佐藤博士の診察を受けつゝあり容態良好なるも當分の間來客を謝絕すべしと

◉原田氏入京期

朝鮮郵船取締役會長原田金之祐氏は株主總會列席及び同社重要事務處理のため廿五日午後四時東京發廿七日午後九時南大門驛著列車にて入京す

◉鐵道院新驛開始

鐵道院にては四月二十一日より山陰本線豐岡城崎間玄武洞假停車場を本停車場に改め一般旅客及び手小荷物の取扱ひを開始せり

人事消息

▲高洲規氏(群山日報社長) 廿六日夜入京不知火へ
▲尾形二三氏(熊本水產組合長) 同上
▲小幡啓三氏(久原鑛業所員) 同上朝鮮ホテルへ
▲山口政氏(北海タイムス編輯長) 廿五日入京天眞樓へ

官話官話

京都へ行つた山縣公は昨今微恙と傳へらるゝが公昨今の元氣と云ふものは全く不思議な程で血色なども宜く客を引て談論する際などは殆ど風發の槪があると云ふ▲故伊藤公や井上侯は絶倫の體格を持つて居たが強いに任せて不養生をした之に反し山縣公は蒲柳の質であつたので若い時から衞生に注意した爲め却つて今日の健康を保つた故であつたと某老人が語つて居た▲國民黨の伊東知也君は選外議員の緣を引中て近く南支方面に出掛ける▲所が生憎氣候の暖かい所へ夏のフロックの持合せがない▲新調するには支度金の五十圓では覺束なしと云つて借り著も氣持がよくないと服裝難を喞つてゐるとソレと聞き及んだ茶目共がどこから手に入れて來たか柳原の或る古洋服店の引札を提供して君之に限るよは可なり天下の豪傑を侮辱した譯である▲南洋新占領地の土人は西班牙領時代は西班牙語に昵み獨領時代に移ると直ぐ獨逸語に變じ日本の占領に歸すると又忽ち日本語を覺わ僅か十日か二十日の間に蠻童の多くが『君が代』の合唱を上手にやつて居たと▲寺崎廣業畫伯の金剛山行が中止となつた▲廣業さんの宅に聞くと『何アに中止と云ふとまだハツキリしないんです、實は先生が少し身體が惡いもんですから』と

◇京都より(二) 金谷生

◇京都著の翌日十七日は一同京阪電車によりて桃山御陵の參拜に赴き候、桃山停留所を下れば御陵の道は織るが如き參拜者にて昨今一日二萬人、一年を通じて九十萬乃至一百萬人、先づ伊勢大廟と伯仲の間にありと申す事に御座候

◇停留所より御陵に至る間は淸らかなる砂利を敷きたる爪先上りの道にて兩側の杉樹立も大正元年以來だいぶ成育いたし居り候

◇一同は御陵の側らの淸水にて先づ手を洗ひ漱ぎて禮拜、明治大帝の御威德を偲び奉り候、次いで大正三年定め給へる昭憲皇太后の御陵をも參拜いたし候

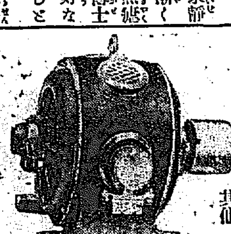
◇御陵の丘より望めば脚下に眞く宇治川の流れ横はり伏見の町も春景色長閑にて候、御陵は文祿三年豐太閤の築城せるところ朝鮮より凱旋せし加藤淸正が第一番に地震見舞に馳けつけたるも此處なりと覺ひ候

◇更に乃木神社は御陵の山麓に在り境內久しぶりに滿洲式の建物を見出し候儘仔細に見物いたし候遠道は旅順攻擊に將軍の起臥されし柳樹房の民家を模造せるもの隣の石塊まで遼東より持ち來せしものと相見ひ候

◇また將軍の舊邸長府構林の家を模造せる處には事々物々一として活教訓ならざるはこれなく日露役敎會長田中舍身居士は曾て將軍に親炙せる人とて滂沱たるものこれあり候、猶ほ傍らには舍身居士の事を記せる書物の賣店これあり候へ共一人の看視人もなきに參拜者各自錢を投じて買ひ求め居り候、偉大なる將軍の感化は此の一事にても知らるべく候

◇一行桃山より歸りて更に智恩院に參拜いたし候、途上圓山近邊の櫻花、緋桃は靜心なくホロ〳〵散りて遊覽の子女も繪の如く美く候

◇智恩院にては大方丈松の間にて午餐の饗應あり席上山下管長の歡迎の辭も一行を喜ばせ候、庭前は總てこれ華頂山の幽邃なる處空に千年の杉の樹立をはじめ、左造五郞作の鶯張りの廊下、狩野家の名畫等庭の石塊に至るまで由緒つきのものなるには驚かれ候(四月十七日)



川北製モートル 半馬力以上二百馬力マデ 在庫豐富
其他 電氣機械器具販賣
九州電氣軌道株式會社 九州水力電氣株式會社 專屬代理店
株式會社 川北電氣企業社 (大阪本店資本金參百萬圓)
小倉出張所 九州小倉市鳥町三丁目 電話六八
拾五馬力以下ノモノハ各電氣會社ニテ試驗濟ノ上納品シ拾五馬力以上ノモノハ試驗ノ際技師立會シ納入ス

婦人世界
賄賂と女
賄賂收賄事件の裏には婦人あり 文學博士 井上哲次郞
剛直な良人も妻君に誤まらる
賄賂は如此手段にて婦人を縛る
賄賂と手土產の區別を知れ
千圓貯金法 月給三十圓の小學教員の妻君が蓄して千圓を貯へたる每月の生活法を表に示して說明
男に負けぬ女の力…嘉悅孝子
漫に婦人を罪する勿れ…高信峽水
女は男への飾物にあらず…麻生正藏
上京して墮落した女…新渡戶博士
一時間で縫ねる子供前掛の作り方
拔き襟にする著物の仕立方
下駄と鼻緒の德用調べ
前空大好評 二大小說
靈鐘 小杉天外 (文かひつの巻)
自殺から救はれた弟の森夫は今日から笹丸伯爵家の學友に抱へらるゝ身となつた人生は明か暗か是より姉弟の運命は刻々機動し來る
小松島 村井弦齋 (雪山の巻)
積雪深き谷から谷を迪つて山奧き岩窟に苦業を修めつゝある木食上人を訪ふた小夜子の耳には木食と深い意味ある物語 尼は木食に說破さるゝか
上流社會の新婚物語…伊藤
女中より御主人樣へ申上候
米國婦人の食物の節約振り…櫻田記者
我家の五月(家事整頓)…婦人記者
春の手袋の編み方
肺病は此くすれば必治す…大矢博士
斷食で二週間で胃病全快…梅田
盛花を習ひたき人へ…小島泰次郎
ダリヤの作り方
日本に滅多にない變つた女の姓名…好治
安價 滋養
目下大評判の 豆飯食用法…田邊玄平
如何にして炊ぎ其味と其費用幾何
馬肉應用の日本料理…帝國料理會主幹 勝見
馬肉を食へ(牛肉より滋養分多し)…深村醫學博士
五月號 定價一冊二十錢 郵稅一錢 半年一圓十錢 一年二圓四十錢 東京 實業之日本社 振替東京三二六

春蠶種 又昔、青熟、白龍 交配種各種
內外農藝具製作 肥料種苗各種 諸官衙御用達 純良蠶種
京城明治町二丁目 田沼商會 電話長二九〇四番 振替京城二九一六番 電信略語(タ)又ハ(タヌマ)
(詳細は御照會乞ふ)

最新刊
書名	著者	定價
滿鐵京城管理局編 朝鮮鐵道旅行案內		七十錢
最近教育學の進步	尼子止	一、五〇
世界の大勢と南米	野田良治	一、八〇
最新朝鮮地理	[illegible]	二、〇〇
機械設計工作便覽	森田徹治	一、四〇
人間世	松崎天民	九〇
拈華微笑	釋宗演	一、六〇
新しき詩と其作り方	室生犀星	一、〇〇
縮刷朕が作戰	樋口麗陽	一、七〇
謠と能のかげぐち	內藤鳴雪	一、〇〇
お伽風のはなし	浦島羨郞	七五
俳句は斯く解し斯く味ふ	高濱虛子	五五
時代に合ふ商業手紙の書方	古城栗堂	五〇
抵抗式大强健術	櫻井春野	六五
トルストイ書翰集	石川三四郞	六〇
井伊直弼言行錄	武田鶯塘	三五

總督府編 大正七年 鑛區一覽 定價七十錢
大阪屋號

歸省中ノ處歸城從前通り診療從事致候
ドクトル 和田八千穗
診療時間 午後二時ヨリ同六時迄

東京建物株式會社京城支店
京城府黃金町二丁目五十五番地
電話一二八一、一六八一
大正七年四月
右賃貸ス 詳細ハ當店ニ就キ御問合被下度候

廣告
京城府昌信洞六百八十七番地ノ二 一、垈壹百拾九坪
同上 六百八十九番地 一、垈八百七拾參坪
京城府光熙町二丁目三百六番地 一、田壹千九拾八坪 一、垈六拾壹坪
京城府西小門町十五番地 一、同上地上建物 木造瓦葺平家建本家 壹棟 此建坪武拾武坪七合八勺
京畿道高陽郡恩平面付岩洞(石坡亭) 二百七番地 一、垈五百九拾坪壹合武勺 一、田五千四坪五合五勺
一、同上地上建物 木造瓦葺平家 壹棟 此建坪拾四坪
京畿道高陽郡恩平面付岩洞(石坡亭) 二百五番地 一、垈武百武拾五坪九合九勺五才 一、田四千九百武拾六坪八合壹勺
一、同上地上建物 木造瓦葺平家建 壹棟 此建坪武拾武坪九合七勺五才

購買入札
大豆四百六十石外六點
右購買ス詳細ハ大正七年四月二十九日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

法人登記公告
鳥山地方金融組合登記事項中大正六年度末出資ノ總口數參百武拾九口拂込ミタル出資總額參百武拾九圓ト變更ス
右大正七年四月武拾四日登記
京城地方法院水原支廳

地方金融組合變更登記公告
瑞興地方金融組合登記事項中出資總口數ヲ五百武拾壹口拂込ミタル出資總額ヲ金武千武百參拾武圓武拾八錢ト變更ス
右大正七年四月武拾參日登記
海州地方法院瑞興支廳

……しかるに反動安を現し十五日……十五圓五十錢を現……は四十錢方低落したるも又復一齊に出せんと觀測され居れり……に買氣附き來月十六日は十六圓七……

▲臺灣の各製糖 臺灣各製……各會社にも既に大半を賣盡し居り……而も現在分蜜十七圓に垂んとする……に拘らず甚しきは十二圓位にて賣……會社にても安値を賣りて高値を傍觀するてふ現象にあれば今期の配……

●……の製品好況 最盛期に……向へる際製品の南洋方面よりの需要……料輸入減退して兎角不足勝なるに……に昂騰するならんと（大阪）

（人事）●大田 ▲新會社 京釜線……商會 高津新二郎氏……興業株式會社創立の事に決し本店を神戸に置き近々創立總會を開くべく五月中に開業すべしといへる

……十五町步なるが本年新に植付けたる……苗は桑接木苗九萬本、……生桑枝苗七萬本なりと……同會幹事 大田佛教慈善會……専任幹事は……任期滿了に付改選の結果大谷派本……

花の牛耳洞で

本紙讀者慰安觀櫻會

藝妓の手踊り、寶探し、煙火、綱渡り、お伽大會等の餘興

廿八日臨時列車運轉

京城市民が毎年春になると胸を躍らせて待ち侘びる牛耳洞の櫻は今年は例年より早く既に咲き揃ひました、二十七八日頃には紅唇全く綻びて

◆正に滿開 の盛りを見せようとする山櫻もあれば或は盛りを過ぎた早咲きの吉野櫻の既に散り染めて花吹雪ハラ／＼と酒汲む人の盃に落ちかゝる艶かな風情も見られるよと思ひます、市中の櫻は既に大半散り盡して唯殘るのは牛耳洞ばかりになりました、牛耳洞の花見！牛耳洞の花見!!京城市民が

◆春の行樂 の年中行事の主なるものとして居る牛耳洞のお花見も今度の日曜（二十八日）を逸しては眞の花見の歡樂を取逃した憾を貽しませう、本社はこの機會を利用して來る二十八日（日曜）牛耳洞に於いて本紙讀者諸君のために大仕掛の一大慰安觀櫻會を催すことになりました、そして今を盛りと咲き誇る

◆花の下で 種々の餘興を御覽に入れようとするのでございます

□皇后宮行啓 皇后陛下には二十六日電氣博覽會及び日本美術協會に行啓あらせられ數々の御買上品ありたり（東京特電）

◆ビール券を吐き出す煙火の打揚

當日は臨時列車から吐き出された花見客が續々到著する正午十二時から牛耳洞に於いて三十發の煙花を打ち上げます、その煙花の中から飛び出す旗だの飛行機の中に交つてサッポロビール、シトロンなどの無代進呈券が二百本餘り現はれて來ます、この景品は何人にも進呈いたします

◆數千の景品が續々出て來る寶探し

何處の賣店でも引換へる

出て來るビールの景品券は又櫻咲き誇る根元や、芝草の間、サッポロビール會社の茶店の附近さては谿間の川の邊りに於いて、寶探しを始めます、この景品には

▲銀側懷中時計二▲セル地反物數反▲ネル地反物數反▲卷煙草千數百袋▲サッポロビール、シトロン七百本▲帽子▲寄せ切▲その他日用雜貨數千點

などが這入つて居りましてその景品は本社員多數出張直ちにその場に於いて引換へることになつて居ります、それから煙火及び寶探しの中に這入つて居るサッポロビールの景品券は場內何れの賣店に於いても引換へて呉れます、

◆美を競ふ內鮮藝妓

手踊り綱渡り その他の餘興

煙花の打揚げ寶探しが終る頃から玄妙不思議な綱渡り、內鮮藝妓の手踊りなどが始まります、花と花との間に設らへた餘興舞臺に本物の花と見紛ふばかりに裝ひを凝らした京城三券番の藝妓連中或は妓生連の舞踊などが絶えず演ぜられてそれを助ける地方の三味線、鳴物の笛太鼓などまたその合間々々に奏される樂隊などは花に浮かれる人の心にいかなる響きを與へることでございませうか、

◆お伽大會

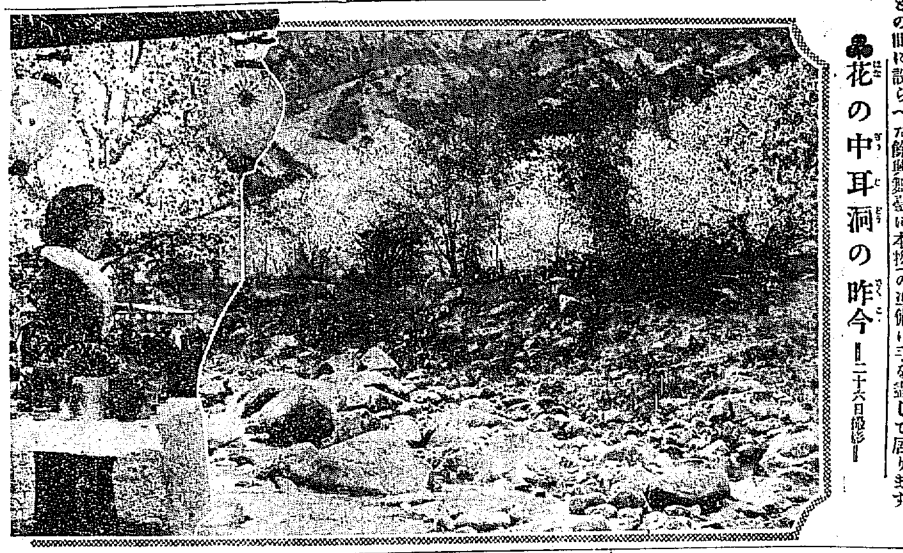
少年少女諸君の爲に牛耳洞に開催

更に赤子供諸君のために本社は牛耳洞にお伽大會を開いていろ／＼と面白いお伽噺を致します、お伽噺は非常に面白いもので大人の觀る手踊りなにかよりも遙かに少年少女諸君の喝采を博することだらうと思ひます

◆興を添へる博多仁輪加

列車中の餘興

當地に馴染みの多い博多仁輪加一行二十餘名は思い／＼に變裝して列車に乘込み客車內を廻りながら面白い藝當を演じ賑ひを添へる事となりました、花見客が牛耳洞へ著くと仁輪加連は場內に設へた花舞臺で得意の手踊や謎づくし、目先きの新しい數々の餘興に觀客の腹の皮を撚らせるつもりで目下その準備に手を盡して居ります



花の牛耳洞の昨今（二十六日撮影）

◆花見列車

滿鐵京城管理局では牛耳洞花見客のために二十八日の午前中八時五十一分と十時五十分に臨時列車を出すことは既報の通りであるが右臨時列車の外に毎日定期に發する午前九時三十分の普通列車があつて都合三回出ることになつてゐる、而して汽車によらぬ人は東小門內淸凉里などから人力車の便を利用するのもいゝ、內地人の車で往復二圓位朝鮮人の車ならば一圓二十錢前後であるといふことである

◉各道長官のお花見

乘馬倶樂部銀行組合醫師會何れも牛耳洞で觀櫻會

滿鐵京城管理局にては二十八日の日曜を期し牛耳洞に目下入京中の各道長官を招待して觀櫻會を催すべく赤土地調査局、京城銀行組合、銃砲火藥商組合、京城乘馬倶樂部、京城醫師會等にては何れも二十八日の日曜を期して盛んに觀櫻會を催す外市中の各會社商店、同業組合等の團體もあり當日の賑ひは定めて觀ものなるべし

◉盛大なる解散式

廿六日夜連絡船にて歸鮮

視察團一行は二十六日午前十時半別府市に於ける官民多數の見送を受けて發車せり夜來の雨晴れて旅行日和となりたれば一行は

◆旅の幸を祝しつゝ車中は例に依り大いに賑ふ午後四時二十分門司着汽艇にて下の關に到著し直ちに山陽ホテルの解散式に列席是れより先き明治屋にてはビール一箱本社門司支局長牧貞三郎氏より淸酒の寄贈あり盛大裡に解散式を行ひたるが一行は愈々同夜十時を以て

◆聯絡船上の人となる風光明媚なる內地と訣別する事となりたるが海上一波起らず一路平安の旅は最後迄一行に幸する事よと一同歡喜しつゝあり、下關より一行中約十名は東京に向け出發せり（下の關にて廿六日午後七時視察團幹部發電）

◉時代の要求する藥劑師

＝の養成を目的とする

今度出來る朝鮮藥學校

總督府醫院藥劑官 吉木彌三氏談

京城に藥學校が出來ることは既報の通りであるが之について其創立委員たる總督府醫院藥劑官吉木藥學士は語つて曰く

◆今度設立 を計畫した朝鮮藥學校は眞に藥學を了解し相當の資格を有する藥劑師を養成するのが目的である、從來京城には『私立朝鮮藥學講習所』と云ふものがあつた、之は大正五年四月朝鮮藥劑師試驗規則が發布せられてから間もなく

□趙重應子以下有力なる藥業者の盡煎りで設立せられたものであるが、未だ完全な學校と云ふ事は出來ない學校としては今度藥學校が始めてゞある、夫に講習所は速成を旨とし極めて短期の間に一通りの理論を授けるに過ぎず此所を卒業した處で前期の試驗を受ける丈の資格しかない、之は

◆詰り經費 の關係で後期の教育を施すべき設備が出來ないからであるが朝鮮の現狀は最う斯麼姑息な教育方法を許されぬ、時代は眞に藥學を了解した相當資格ある藥劑師を要求しつゝある、早い話しが古來朝鮮では漢藥が非常な勢力を持つて居たが

□文明醫術の侵入と共に洋藥を使用する者が次第に多くなつた、時代の進運に伴ひ製藥の發達した結果で大いに慶賀すべき事であるが其一方には往々にして飛でもない危險を惹き起す者が尠くない、之などが詰り藥劑師の素養が貧弱で資格の不充分な結果で

◆誠に寒心 に堪へぬ事と言はねばならぬ、尙戰亂以來藥品の輸入がハタと止つて了つたので內地に於ては製藥事業が勃興し隨分立派な藥が幾らでも出來るやうになつたが、翻つて朝鮮は何うかと云ふと製藥事業などは殆んどないと云つても好い、元來朝鮮には製藥原料となるべき

□天産物は到るところにゴロ／＼して居ると云ふ狀態であるにも拘らず、未だに何等の計畫何等の企業もないと云ふのは畢竟之れに從事すべき藥學專攻者たる藥劑師に乏しい結果ではあるまいか、其他數へ立てれば幾らもあるが要するに朝鮮にも最う

◆眞に素養 あり資格ある藥劑師を要求する時代は來た、今度出來る藥學校は取りも直さず斯く時代の要求する藥劑師を養成しようと云ふのである。

座談 菊の手入れ

是からが一番大切な時季

◇今から根分をして入梅頃迄に鉢に植ゑる◇

◆幾分なりとも家庭園藝に趣味を有つて居る方々は今を盛りと咲いて居る春の花に見惚れて安閑として暮して居る時季ではなく、來るべき秋の庭を飾るあの高雅な美しい花が咲く菊の栽培に注意を怠つてはならぬ時季であります。昨年美しく咲いた菊の花が萎むや否やな根元から一寸位の所で切つて置いたならば丁度今頃は其根から幾本かの芽が出ます故夫を一本一本宛分けると根も共に附着して來ます。夫を遲くとも入梅頃迄に鉢に植ゑます。而して暫らくの間に鉢に植ゑます。……く放つて置くと澤山の芽が吹き出ますから夫が二三寸位に延びたら摘んで砂ばかり入れた鉢に差すと直ぐ根が下ります。其處で注意せねばならぬ事は其

◆若芽をさした砂鉢は成るべく日蔭に置いて保つのですが夫と云つて全くの日蔭では不可ず葭簀を張つた下とか又は屋根の廂の下のさきまお半日蔭と云つた樣な所に置くのが一番宜い相です。半月か一ケ月も經てば相當の高さに延びますから又夫を直徑三寸位の小鉢に植換へるのです。其小鉢に入れる

◆土は有機物の腐敗醱酵した物と肥料氣の少しも混らない砂とを半々に混ぜた物です。此腐敗醱酵した有機物の種類に就いては菊の栽培者の苦心する所で先づ樹木の葉か稻藁を腐らしたのが宜しいさうである相です。入梅も漸く過ぎる……芽を吹き出……初めるが脇から出る芽は一切摘んで了はないと小さな花が澤山咲いて大きい立派な花が咲きませんから氣を付ければなりません。もう一つ寂し

◆注意せねばならぬのは完全に腐敗しない有機物を入れて置くと鉢の中で醱酵します。その醱酵のために有害になる成分が出るから……すつかり腐敗醱酵した有機物でなければならぬ事です。而して一……外の高さになり葉も重り合ふ位行付いて來たら又大きな鉢に入れ換へるのですがその鉢の中……は……前と同じです

◉乘二浦の火事

二十六日午後三時乘二浦小泉丑松方より出火し警察消防隊出動二棟を燒失して同四時鎭火せり（乘二浦特電）

◉貴族の禮遇を止らる

男爵趙同熙氏は朝鮮貴族令第八條に該當する事故あるにより去る十九日附を以て貴族の禮遇を享くる事を得ざる者となれりと

◉帆船顚覆

江原道杆城郡竹城面燧燧里の船夫高泰現（三九）は外一名と共に自己所有の帆船（二十石積）に乾魚七百餘圓を積み込み通川郡長箭に向け航行中十七日午後八時頃同里の沖合にて風波の爲め船體顚覆して積荷全部流失の上泰現は行衞不明となれり殘り一名け船底に取縋り漂流中を翌朝發見救助さる

◉素晴らしい劇界の好況

＝東京だより＝

米價を初め諸物價は底無しに騰貴する一方なので生活難の聲は至る所に聞かれるが、演劇寄席音樂會の類は之と逆比例に到る所大入滿員なので、こゝだけは—

◆全く有卦に入つてゐる、昨年の秋の好景氣の頃には淺草の活動の切符を買ふのに五圓札を放り出す職人があると云つて驚いてゐたものもあるが、此傾向は今だに已まない從つて札や金物を落す人が多いといふので、それを拾ふのを商賣にする者まであると云ふサテ初春の興行は何所も一杯だつたが、然し

◆二月に入つて は稍客足も落ちるだらうと云ふので、雁治郞をわざ／＼大阪から呼寄せた松竹では、歌右以下、大歌舞伎の連中を田舍へ出して、新富座だけを中心にしたが、フタをあけて見ると客足の凄じさ、これなら大頭株を田舍へ出すのでは無かつたと後悔したとの話、大歌舞伎は何所も高價で滿員なので、各

◆俳優の鼻息 は頗る荒い、近々千駄ケ谷の自邸で銀婚式を擧げるといふ歌右衛門の案內狀を出した客數など無慮四千五百人と云ふのだから驚く、又つひ先日常盤津佐喜太夫は名披めの會を、わざ／＼向島百花園の花蔭に催し、會員六百を越して辨當の不足にあわてたと云ふ騷ぎ、淺草の六區はすべて何所も彼所も滿員で再三

◆定員を超過 するため其筋のお目玉を食つてゐた吾妻座では遂に數日前其筋から客席掛の池田某を劇場から逐出さなければ興行を許さぬとの嚴命まで下つた、それといふのは罰金の十圓や二十圓出したところで千人の客を餘計に入れて百圓の利を占めればといふ一座の方針を其筋が憎んだのである、餘り人が多いので二階から人の落ちたのは此の座と明治座とであるが、このやうに混雜を來しては幾多の負傷者や事故も起り勝ちなので最近觀覽料値上げ運動の起きたのも尤もである、今日では餘り込むので全く生命懸けである（東京）

◉救世軍の集會 四月二十七日（土曜）夜八時より本町三丁目三十銀行前にて『地の鹽』……二十八日（日曜）午後八時半より永樂町隊內にて『聖靈と罪と裁き』……

◉京城禁酒會講演會 廿七日（土曜）午後八時旭町二丁目メソヂスト教會に於て開く……

懸賞 景品

ゴルフはタカヂアスターゼを主藥とせる健胃消化劑なり。

毎食後ゴルフを服用せば胃腸を强健にして血色をよくす。

問題

一、ゴルフの小中大瓶は何錠づゝ入て居るか

二、ゴルフは胃病の外どんな病氣によく効くか

三、御覽になつた新聞名

答案ははがきに限る

〆切 五月十日 正解者二百名以上の時は抽籤を以て賞品を進呈す

一等 銀側懷中時計 二個

二等 上等財布 十五個

三等 女持財布 三十個

四等 ピンセリンクリーム 百五十三個

ゴルフはタカヂアスターゼを主藥とせる美味の健胃消化劑にして胃腸病の外身體虛弱の人、營養不良の人、病後の衰弱等に卓効あり

定價 二十五錢 五十錢 一圓三十錢

各地藥店にあり

東京室町三丁目 泰昌製藥株式會社

品質優良價格低廉

極東硝子株式會社

本社兵庫縣尼崎市

朝鮮一手販賣店

協同組商業部

京城府南大門通五丁目

電話長一四三番一七九六

金網入硝子・縞板硝子・磨板硝子・雲板硝子・結晶硝子・雪形硝子

新龍山兵器廠横 電話一七番

杉本齒科醫院

旅行具專業 岩田鞄店 京城本町二丁目（電話九五四番）

西村眞太郎著 日鮮會話精通 定價一圓三十錢 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

鑛區鑛石買入

亞鉛鑛、銀鉛鑛、銅鑛、鐵鑛

右の鑛種に對し鑛區買入（許可鑛區先願權）

金鑛石、亞鉛鑛石、銀鉛鑛石、銅鑛石、重石、水鉛

右の鑛石多少に不拘買入

鑛山用諸機械器具及鑛石叺販賣

京城府御成町七番地 正巳鑛業所 熊谷忠直 電話長三二三番

一白生絹紗 千弐百尺

右購買ス詳細ハ四月廿六日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

朝鮮總督府

中央巣礎

最新式一吋五房付 蜂群最歡迎純蠟製品

當分左記特價提供販賣有限急注文

一封度（ラ式長框八枚）壹圓貳拾五錢

十封度以上毎封度 壹圓貳拾錢

五十封度以上毎封度 壹圓拾五錢

百封度以上毎封度 壹圓拾錢

但荷造送料實費受

製造販賣元 京城府苑洞三四 中央蜂園 振替口座五三八番

一ショベル反鵜嘴

右購買ス詳細ハ四月廿七日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

朝鮮總督府

資本金壹百萬圓

京城 株式會社 漢湖農工銀行

支配人 遠山熙

不動産低當ニテ長期低利ノ貸出致候

支店（開城、春川、大田、江景、公州、清州、忠州、論山、鐵原、鳥致院）所在地

普通銀行業務は確實親切に御取扱可申候

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます

クラブ化粧品代理店ですから…御値がお安いです

京城本町二丁目角 古城贅化堂 電話一〇二番 振替七三七番

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）

酒井婦人病院

院長 酒井二一郎

電話一八番 二六〇〇番

花吹雪（十三）

大阪　中谷青霞

『この了俊が預つて參つた若人に恥辱を見せられ云譯なさに腹切つて相手方の處分然るべうと命を捨てゝ出る時は、建部の家はよも其儘には措かれまい、今日此場の紛紜を仔細にお調べ受けうならば、武士にあるまじきお身達の亂行、兵馬殿は云ふに及ばず、柳川とやらも江戸お構ひは上の部、事によらば遠島にも處せられよう、某の命はさう易々とは捨てぬなれど、此上名乘りかけて若人に逢けうとならば覺悟はする、さ兵馬殿、柳川殿とやらも引退けてお逢ひやれ。』

と了俊は血相變へて身を退いた、二人は流石に立かねて、齒を噛んで無念の拳をぶる／＼と慄はせる

『さゝ何うぢや、この了俊最早餘年も多くはない身ぢや、建部家の身上と釣替へに命は投げ出した、る思ふ存分におしやれ。』

懸うなつては二人は最う顏の色もない、已が身上と釣替へても今更退引かうとは思はぬ、なれど只くに退かれず進むに進まれず、苦し氣の顏して唐土が端子にかゝつた後姿を見詰むるばかり。

了俊こゝぞと放ざと聲を和げ、

『兵馬殿よくお聞きやれ、お身が父讃十郎殿は人も知る横紙破り、お身一人の遂引で事濟めば仔細はござらぬ、なれど某とても斯樣の處へ踏み馴れぬ若人を連れて參つて、思はぬ恥辱を取らせたとあつては、世間の名聞大與に勤むるお坊主の名折れにもなる、得て斯樣な場所のことは一犬嘘に吠えて萬犬實を傳ふる習ひ、それから夫れと噂ともならうには已むなく某お目附老中へも事の仔細を申さねばならぬ、さすれば自然双方の親々が名も出る譯、名が出るとあつては素より利かぬ氣の讃十郎殿、一命を賭しても事の詰め開きをと云ふやうな事にもならば、思はぬ兩家の確執ともなつて由々しき大事、悲いては家の破滅となるやうの事もあらば此了俊が一身は兎もあれ、徳川の祿を食んで御現樣以來取續いた八萬騎の旗本衆に申譯が立ち申さぬ、其處のところをよく合點しられて、今日の處は某にお預け二人ともお退き取りやつては何うあらう、了俊決して身の安逸を思ふでない、神以て天下のため御家の爲を思ふからでござる、お身達二人に決して退氣を取らしたうない、この了俊引受けて面は立てさせる、此場は任せて一先づ退取つてお呉りやらぬか。』

諄々と利害を説いて敵に一方の血路を與へ、窮鼠却つて猫を噛ませぬ老功の驅引に、二人は翻弄されたとは思ひも寄らず、幸にして逃げ腰になる。

『お身が預からうとあらば、未だ文句もあれど侍分冥利此場は一先づ預けるまで、屹度面は立てゝおくりやるな。』

『ならば最早月岡とも主税とも了俊とも云はぬ、任せた上は勝手におしやれ、なれど唐土にはこの柳川は未だ云分が解けぬ。』

と香雨は尚執念くも唐土に喰つてかゝつた。

今日のおやつは モナかときめて 電話かけましよ木村屋へ（京城明治町 電二八七〇）

皮膚病 徽毒病 淋病 膀胱病 生殖器 機能障碍　皮徽科　入院隨意（診察夜九時迄）日曜祭日午後二時迄　京城明治町二丁目（元町）　佐藤醫院（電話一一七三番）

◇足袋の男物が贅澤になつた

綿絲の暴騰やら染料漂白粉の騰貴やらで算盤が持てないとこぼし乍ら從來の値段を續けて來た東京市内の足袋商は一兩日に値上げをするさうです

◇新定價は 紺は十文が標準で福子八十七錢キャラコ六十八錢木綿六十一錢白は福子八十一錢キャラコ五十一錢木綿も同値の五十一錢單衣足袋も皆同値です、紺も白も九文半十文と上る毎に一錢宛下る毎に一錢高となつて居ります、銀座の佐野屋足袋店の話しでは男物は近頃一般に贅澤になつて

◇紺襦子の 出が非常に多くなつたさうで白は殆どキャラコ許りと申したい程ださうです、それから夜店などに出る足袋のお値段は別として市中一般の足袋店の相場は紺十文五十八錢白四十一錢それより大きくなると一錢高小さくなると一錢さがりは同じ事です子供履きとして普通調へてあるのは五文半から上でそれより小さいのと十一文以上は註文で造るのださうです（東京）

新刊紹介（到著順）

▲探偵雜誌（三ノ五）探偵の話かしく三ら（劍打）探偵小説王冠の貨石（隱）探偵講談及び探偵奇談多く架衣裝（暗山）外る探偵奇話及び探偵… 空の就小説を…讀んで面白き…一冊二十錢こいふは破格の廉價といふべし（東京麹町有樂町一ノ四　實業之世界社）

▲朝鮮地理（藤戸計太著）朝鮮通の間に於ある藤戸氏の著にして朝鮮地理書として最も新らしく且つ完全なるものなり殊に行政區劃改正後郡面洞里の稱呼を變更せられたる以來各地方の狀況に變動ありしが本書は之に據りて悉めるときは一目瞭然たるべし以て本書一卷を備ふるときは居ながらにして全道の概々に亙れる事情を詳細に知ることを得べし尚ほ本書は全道を道各地の三種に分て其の沿革、位置、地名、地勢、交通、産業、金融、戸口、官公衙、團體、學校、會社、銀行、組合、山川、農場、名所、舊蹟等を一も漏らさず詳記したるものなり（二圓　京城日報社代理部）

▲催眠術獨習自在（古屋鐵石著）小冊子なれど生卒業の學力にて讀め實行し得る樣最も簡明に説明しあり向者が新聞記者立合の實驗に反抗者を拍手一つ又は咳拂で催眠させ得る力を持てる藥の効無き重病を癒し或は男女を…人格を轉換…へ臨機を施せしめたる顛末の詳述をも記せられたる肥厚を供戰せり（三十二錢東京芝區琴平町精神研究會）

▲勝友（九の四）五錢、京城本町三の五〇

▲圓恭之明星（一の二）二十錢名古屋市淨土宗青年會本部

▲國民評論（四月十五日號）十五錢東京麹町區有樂町一の三共社

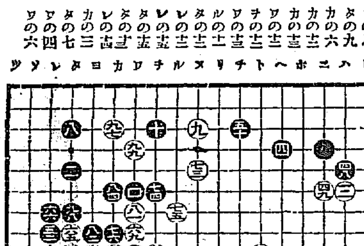
讀者の領分

▲諸役所等の御用商人諸君で若い店員等の氣組は案外お面白くて痛快だ其所には二三の新聞雜誌等あつて新頭流行の賄賂やオベッカ等ないらしい係の一本筋やヒョロ／＼の屁付が特前の横柄な顏で無常識な事を云ふと一本剣なチク／＼さして後で皆でごつと笑つて居る（岡末生）▲交河野村燕花君へお答へ致します五月五日に是非朝鮮短歌會をやりたいと云ふ私等同志の相談も略ぼ纏つて居ましたが係りの一人が病氣の爲め突然入院したもので致に花の時を失しました然し少しお待ち下さい花の時を失すれば若葉の時が來ます日に日に黒みがかつたまた若葉の揺れ光る初夏の頃も亦た短歌會に相應しいシーズンではありませんか（默）▲私は龍山漢江通り三角地前の綿へかき及び木材ですが去る一週間計り前に歌集ご流行歌本を買つて行かれた二人連れの若い御方よ紋付を落た方の人が取かゝた取るのを見て貼られる時履物を變へて行かれた節ですが私の方から行きますから本紙上迄で御住所を御知らせ下さい（北岸の眼鏡生）▲奇病患者に飲ふ二の御教示者ありしが彼れも一つの方法がなし共能く診察したる結果に依れば親友知己を借り盡し然して後ち質屋通ひと借金に踏倒しさの原料を用ひ團獄クリ丸ハ服用すれば全治疑ひなし（ドクトル）

碁戰

十番碁第九局の（五）　三段 山平壽氏　二子 大久保雅彥氏

一八一	ヲの七
一八二	ヨの八
一八三	ヌの九
一八四	カの六
一八五	カの十五
一八六	カの十三
一八七	ヲの十二
一八八	チの十二
一八九	ヲの十二
一九〇	ルの十一
一九一	タの十一
一九二	レの十三
一九三	レの十五
一九四	タの十五
一九五	レの十七
一九六	カの十三
一九七	タの七
一九八	ヲの四
一九九	ヲの六
二〇〇	



一目飯高に寄付十七錢と二十り後ドタ二目を扱合ひ結局二十錢を打止め

大阪期米　△二十六日後場　▲當限寄付　二十六日の六月限

運動會散花見　好い時候に好い酒　醇良清酒　金露　京城南大門通三丁目　大塚京城支店　電話四〇一番

業界の大の魁　流行品は地一世一品　生町 桐安 割五　直賣 產地　小賣利より五割安
兵兒 召別衣毛セル 南セル乙甲圓 緋大島 大島銘仙 注文安心 桐生元賣捌所 群馬縣桐生町

京日案内　普通五十錢 一回前金　番外壹圓

▲新聞記者及社員募集　希望者は京城府旭町一丁目二番地の一民聲社に來談あれ 23
▲看護婦及見習生募集す希望者は本人至急來談の事 京城本町三丁目 安部醫院 19
經驗ある帳場店員壹名募集但し確實なる保證人を要す 京城旭町 川西食料品店 15
外勤係採用　希望の方は午前中乞來談　本町二丁目一一〇（天真樓前）内外證券株式會社支部 25
花　朝顏逸品名稱付 和洋草花種子草花蔬菜苗は五月初旬賣出し　園藝肥料各種　京城山治町 洪農園 26
ラムネ販賣人募集　希望者は履歷書携帶至急申込あれ 但市内に確實の保證人二名を要す 京城岡崎町八 京城清涼社 21
勸業債券高價買入　六十八回新債券賣出し、舊債券と御交換も可致候　大平通一ノ一三 朝鮮產業社 電話二七九三番 17
花時　朝顏名稱付今から　西洋草花種子 優良蔬菜種子苗 京城明治町一丁目 農藝時報進呈 振替京城四八一四七 675
恩給年金立替　三年分迄無保險 五年半迄一利一 京城若草町 電話三三九一番 金光教會裏手 國江商會 629

MITSUWA HAIR LOTION.

Apply a few drops of the lotion after washing your hair, you will at once notice the delightful sensation of keeping your hair clean, sweet and healthy. It has a faint, yet delightful smell. It is the best lotion known to remove dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling.

Price 50 Sen and 80 Sen.

頭髮用香水　◎ミツワ月の雫

品質優秀にして毛髮の衛生に適せるミツワ石鹼を以て毛髮を洗滌せる後本品を用ふれば、温雅なる芳香を放ち、自ら爽快の感を得、毛髮の發育を助け營養を良くし、毫も之を害ふことなく、其色澤を艶麗ならしめ、脱毛及雲脂の過剩を防ぐの効あり、要するに本品は毛髮の衛生に留意し、美髮を欲するものには、須臾も缺くべからざる完全の頭髮用香水なり。

定價 金五十錢 大壜金八十錢　内地以外は關税運賃を加ふ　（現品縮寫圖）

EAU DE FLEURS.

Made from the best material by a perfect chemical process, has a delicate and exquisite fragrance. The application of this Mitsuwa Lotion to your underwears, towels, handkerchiefs, sheets or water when washing or bathing, will be charmful and quite refreshing.

Price 45 Sen and 70 Sen.

肌着用香水　◎ミツワ花の雫

在來の肌着用香水には、徒に強烈なる香氣を發し、手巾衣服等に振掛くれば汚點を殘すもの多きに反し、本品は人を魅するが如き馥郁たる芳香を放ち、肌着手巾敷布其他に振掛くるも、毫も汚點を殘す憂ひなく、能く清爽の感を顏らすこと、他に之に比すべきものなし、又洗面盤浴槽等に用ふれば、能く清爽の感を顏らすこと、他に之に比すべきものなし、故に本品は各家庭に常備すべき理想的優良なる香水なり。

定價 金四拾五錢 大壜金七十錢　内地以外は關税運賃を加ふ　（現品縮寫圖）

MITSUWA BRILLIANTINE.

Modern science has brought us such an excellent hair oil as "Mitsuwa Brilliantine." It bases upon the famous Mitsuwa Camellia Oil, which is matchless for the hair health, combined with the best perfume by a special process. It nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour. Also it removes dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling.

Price 30 Sen and 50 Sen.

◎ミツワブリリアンチン　定價 金參拾錢 大壜 金五拾錢　内地以外は關税運賃を加ふ

本品はミツワ椿油を基礎とし之に品質優秀香氣温雅の香水を配合せるものにして、振掛して用ふれば毛髮諸症の禍原を除き更に毛髮の榮養を良くし、ふる毛髮の色澤を漆黑艶美ならしめ而も芳香馥郁として自ら爽快の感を與ふる毛髮の眞美の發揮に最要の模範的美髮料なり。

（現品縮寫圖）

MITSUWA COSMÉTIQUE.

Mitsuwa Cosmetic is made by experts through a special process from carefully selected Mitsuwa Camellia Oil. It contains no grease nor injurious substances to the hair. Moreover an exquisite fragrance is blended in it. It possesses all the essential qualities which improves and nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour.

Price 20 Sen.

◎ミツワ固煉油　定價 金貳拾錢　内地以外は關税運賃を加ふ

改良コスメチック　兼用髮附油　本品は最良無比のミツワ椿油を基礎とし温雅なる芳香料を加へたるものにして在來のコスメチック或は鬢附油に代用すれば毫も毛髮を汚さず毛髮の發育を助け榮養を良くし其色澤を艶麗ならしむべき實用的美髮料なり。椿油に香水を配合せる光澤美髮料。

Mitsuwa Cosmetique　登録商標　純植物油製改良コスメチック　ミツワ固煉油　ミツワ石鹼本舖 東京 丸見屋商店謹製　（現品縮寫圖）

MITSUWA TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.

Mitsuwa Tsubaki (Camellia) Oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, and nourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutery pure. Perfect for toilet.

Price 20 Sen, 30 Sen and 55 Sen.

本邦人の毛髮に適する新鮮純良なる　◎ミツワ椿油

ミツワ椿油は少しも熱を加へずに搾取した新鮮純良な椿油で、普通の椿油と異り毫も苦味を含まず『理想的滲透性不乾性油』と云つて空氣と接觸することが少くて毛髮に滲込む力が強いから毛髮さへ毛髮に接觸る結果漂白と云つて毛髮の黑い色素が段々に減り赤毛や白毛に早く成り易い憂を除き凝つた臭氣を發する等のことも無く毛髮の發育を助け且つ色黑く艶を麗はしくし裂毛、折毛などの憂は決してないのである。

定價 小壜 五勺入 金貳拾錢　中壜 壹合入 金參拾錢　大壜 貳合入 金五拾五錢　内地以外は關税運賃を加ふ　（現品縮寫圖）

▲特價金拾圓也▼　流行燈袴　送料府内十二錢外三十錢　▲純毛にして新流行縞物四種　世間ありふれたる内地製品にあらず

純英國製にして「シワノヨラヌ」右壹百枚限り特價販賣　仕候間至急御注文願上候　京城太平通り一丁目　京城日報社代理部　電話長三二六、三一八番　振替貯金口座三〇〇番

京城龍山寺支部　事務取扱所

りん病ばい毒患者諸君　にせドラッグあり御注意　近來東京其他各地に同ドラッグあり贋造せられざる樣御用心あれ當京城にも…ドラッグ商會と稱する店あらば其は全く…商號を盜用する詐欺漢なり　京城南大門外停車場通　ドラッグ商會 本部

花柳病專門　京城黄金町三電車通大阪ドラッグ商會

金泉乃城 間自動車著發時刻　上り 一番 二番 三番　下り 一番 二番

織居自動車部金泉支部

日本郵船仁川出帆　大連行 天津行 相模丸 三河丸 高砂丸　四月二十日 五月十一日 四月三十日 正午出　仁川海岸町一丁目 電話十一番 堀回漕部

尼崎汽船仁川出帆　群山、木浦、釜山、下關、神戸行　神代丸 秀吉丸 君代丸 大有丸　四月廿四日後四時出　四月廿二日後四時出　仁川海岸通二丁目 電話五十九番 商杉回漕部

大阪商船株式會社　汽船出帆廣告

仁川出帆　神戸、大阪行 汕頭丸 群山、神戸、大阪行 元山出帆 南都丸　五月二日 後五時出　五月十三日 後五時出　四月 日 後五時出

大連出帆　西湖、津「新浦」城津行 安平丸 四月廿八日 後三時　釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 安平丸 五月 四日 後九時出

上海、基隆、打狗行 湖北丸 其隆丸 五月十三日 前六時出 五月十八日 後四時出

内地各港出帆主要航路　南米行 一年四回　北洲行 毎月一回　濠米行 毎月二回　孟買行 毎月二回　南洋行 毎月一回

御注意　（略）　大阪商船株式會社仁川支店　仁川京城通り切符發賣所

朝鮮郵船出帆

釜山出帆廣告　門司、神戸、大阪行 和歌浦丸 五月 日後五時出 立神丸 月 日後五時出 元山、清津、浦鹽行 和歌浦丸 月 日後四時出 立神丸 月 日後十時出 佐須奈、嚴原、壹岐、博多行 天眞丸 毎月二日九日十四日廿一日廿六日 午後十時出帆 元山、西湖、新浦、城津、清津行 第三翠平丸 四月 日後六時出 門司、宇品、神戸、大阪行 第三翠平丸 四月 日後六時出

京城大阪商船 河村 運送店　仁川代理店 田口 回漕部　元山代理店 野口 商會

阿波共同汽船仁川出帆　大連行 共同丸 四月　日午後八時出港 本町四丁目 阿波共同汽船株式會社

敦賀行 平壌丸 五月六日 清津發　五月九日 元山發　浦汐行 山陽丸 四月三十日 元山發 五月二日 釜山發　雄基行 慶興丸 五月三十日 釜山發 四月廿八日 元山發　咸鏡丸 五月 四日 元山發　元山雄基線 穩城丸 五月二日 元山發　大阪行 平安丸 五月三日 元山發　關門行 慶耶山丸 五月十一日 元山發 五月十四日 釜山發

金剛山遊覽便　釜山浦項線 蔚德丸 五月 一日 釜山發　濟州島行 昌平丸 四月廿九日 釜山發　濟州島行 木浦發　東廻 公州丸 四月廿九日 西廻 公州丸 五月三日 木浦發　釜山麗水線 統營丸 毎日　木浦麗水線 順天丸 五月二日 木浦發　多島海行 慶興丸 五月二日 木浦發　木浦行 慶寶丸 五月四日 仁川發　錦江丸 南陽丸 毎日一回仁川海州發　鎮南浦行 全州丸 五月一日 仁川發　青島行 江原丸 五月一日 仁川發　鎮南浦大連直行線 宗信丸 四月廿九日 鎮南浦發

本社 京城南大門通（電話一一九五二、二二三）　釜山港佐藤町 釜山支店　元山港海岸通 元山出張所　仁川港代理店 堀回漕部　木浦港代理店 山野回漕部　京城旅客取扱店 京城南大門驛前 松原運送店（其他各寄港地ニ旅客取扱店アリ）